であったが、記者が来意なつげる であったが、記者が来意なつげる はであったが、記者が来意なつげる

匪賊と同じ

正規兵とは

事變の原因には日本に理がある

米從軍記者

「何の程度お話こな願へるだらうか?」 の見て感でた事は何でも話すよ の見て感でた事は何でも話すよ

は東條作戦課長が滿間題

はツャシイツ

般國內情勢

8

上海日森虎

には決定

依れば一般に聯省共和制にする希望者が多い模様である『幸天電話』定する模様であるから十七、八日頃には新國家の大綱が決定するだらうご、尚探聞する處にが政體に至っては聯省共和制にするか立憲君主制にするかこの兩三日中更に愼重討議して決東三省の政權成立會議は目下各省代表參集着々具體化されつゝあり憲法も既に起章を終った

が對米回答の要旨

つて右は何れも治安維持の上で官庁可能りようでうっとうことでして、現が國の軍事行動並びに今後の對滿政策は支那領土の保全並びに行政的保全中外に對し我が滿蒙政策を表明せんさするもので其の重點は左の如きものさや中外に對し我が滿蒙政策を表明せんさするもので其の重點は左の如きものさや「東京十一日景」米國政府の七日附豐書に對する我が政府の回答は二三日中に「東京十一日景」米國政府の七日附豐書に對する我が政府の回答は二三日中に 行使の範圍で何第不戦修約に抵觸するもの勿論機會均等門戸解放主義で進むものであ

で權威者會議

仕滿軍の編成問題はなは未定 退京に際し 板垣大佐語る

り、公債發行は議會協養を要するので總選攀後會再開劈頭解散を斷行するに決意してゐる、耐して政力別幾何以、順事與飛驟を掛た後艦戲を懸行てしてなす者あるも恥と

七年度豫算要綱決定

の一角であったのであったの

審議を要する、十二日京 城で芳澤大使に曾見、今後の滿に 東野業、建設問題につき協議で 中 【東京十一日景】圖東軍高級参謀 板垣大佐參內

京 根域大佐は午前十時髪内天皇陛下 東の活動盛に今後の方針につき織 変の活動盛に今後の方針につき織

を要するから今を要するから今

等の取扱の方響まるに至らず結局 等の取扱の方響まるに至らず結局

出すべきや
一、問題の性質上議會に於ける追
の本見合すか

吉田駐伊大使

教育改善農村振興特別會計より教育改善農村振興特別會計より 一、一四一三四四 で属指りに決した
一、二五五、七五一 ので属長思標・戦
六八五、六一〇 地島に戦後が震い、戦
六八五、六一〇 地島に戦後が震い、戦
六八五、六一〇 地島に戦後が震い、戦
六八五、六一〇 地島に戦後が震い、戦
六八五、六一〇 地島に戦後が震い、戦
が カラー このが しゅ

莫德惠氏近く歸奉

民政黨幹部會

せの必要に迫られ來る二月早々モスコー養派天に除り東鐵間聽其の他漸蒙新貞添點略坊針につき協議で前途五里海中の販應にあるが支那全櫃裝能要は漸洲政局の愈變に供び滿蒙癥立新國家密局と打ち合【ハルピン十一日養】支那側髂息モスコーにおける輸支會職は一年八ケ月の時日を終過せるも完了せ

新政権と對露方針協議

防止するなめド

商品 イツの賠償不拂宣言に對し に高率關稅 佛政府の

三千萬間、軽質局分二千五百萬間一千五百萬間を機器し戻り二億四一千五百萬間を機器し戻り二億四 日期日の大蔵館祭一般會部分二億 大藏證券借替



字垣朝鮮總督

「東京十一日参」今回の石戦事代 十一日の總督入京主共に谷大蔵 十一日の總督入京主共に谷大蔵 1000年第一日 1000年 100 兩三日中歸任

> 眅 賣

大連越後町二

井物產

產

式

會

を役はせられた 親任 内し陸下に採掘側つけられ関東長官に山間萬之 ふ行はせらる 大 之

きの

別郷土を内奏御郷中を叩ぎ郎日左の妲く姚低ま『東京十一日巻』大巻前様は十一日午後二時野

關東長官

運信省の人事発動左の如く視定。 【東京十一日發】十一日の閣議

(三)等)

は主動師に出てす大熱風懸芸教で進む事に決してゐる 報復手段 代表は吉田駐伊大使主席職員河合 千萬回は作金部県受にて養行する千萬回は入札養行を信ひ倫残骸七 任大阪和開 任同理事 遞信省異動 音等

然優秀 3 2 3 と同一〇材 プデイフ OI O感 フトドライ 嚴 選 大 アレンシャル付作 の 精 巧科 費 僅 少 ○構造の簡潔 ○ ○出力の強大 ○ ●責任保證故障は無料サービス 作料 料荷 の量

對外問題

、政府費行に係る内債か し、政府費行に係る内債か が、がある。職とて人里し が、があり、が、る内債が で、政府の政治條紙一、地 で、政府の政治條紙一、地 で、政府の政治條紙一、地

重要協議した参謀板域大佐を加へ長時間に亘り参謀を域域大佐を加へ長時間に亘り 芳澤大 使離奉

事参勝官會職に就て同機報告する。具事した後午後二時七十分より非公式取り日本の武職と

休會明け直後

解散

反對黨に乗せ

しめぬやう

積資

立本

金金

壹

億

圓(全額拂込濟)

壹億壹千六百貳拾萬圓

責任者より 電流は大幅左の通り 小祥事件の

曾策を決定

賠償會議代表 他人原籍和事巡田 原鉄駅 か局長 心人原籍和事巡田 原鉄駅 か局長 心人原籍和事巡田 原鉄駅 か局長 鴻川地の内署長け を運転するに決さた 【泰天電話】 山系線は十三日より往後二個列車

時議會によるさいふに大艦決定をみてゐる

兌換停止は緊急勅

一、内相、陸相の単獨彈効案を提 整に関する問題だけに 室に関する問題だけに 室に関する問題だけに

『東京十一日登』賠偿倉職は二十 知ら 【東京十一日教】大脳名楽動左の 大藏省異動

最

B 信頼出來る 日本エヤブレ 機 製 造 牛株 株式會社共同製作式會社共同製作

連 電話 (保護収益所 四七六二番

交友クラブ例會 英貨公債償却

産主義及び其政策

派分子が果して國内政治機構を

電七千九十九圓十七錢三風である 電七千九十九圓十七錢三風である ない、有質入れ代金は百六十四 がした、有質入れ代金は百六十四 がした、有質入れ代金は百六十四 がした。有質入れ代金は百六十四 張學良を問責

と事及び中央の命に背き銀州撤退 は張陽良が満洲防禦をなら得ざり

するに決したが際長子な任が不審とり静京するを待ち手續さた動る

山奉線の運轉

店 橫濱正 金銀行

科界小 福斯三司野吉而建大 院醫原植

しめ、庶民を失業に突滞し、共産 は、全國の經濟恐慌を頭に悪化せ 人心は極度に動揺してゐる。政府

電響され、政策一帯は過去 取出の登版は幾多の材料の共興の登版は幾多の材料

歌殿への受難打電

ラツカトクリツブ附漆 黒楽 として輝く 標準六種金ペン装置 維製 所作對木並農業京東 鄉上 接京市・省级・政治 所張因高支

17017

負傷の鹵簿馬に

銀道協會に新年宴會を開き新會戲本部においては十一日産午丸の内では十一日整別清銀社友會

会第十九様による皇室文は國家軍大事の御徒会に郷づられての御野所には陛下出河のうへ大祭式御奉告遊ばされるが村は皇室祭祀総武天皇御陳及び多際神陵に勅使を御差遭御察告遊ばされ、特に展東京十一日發」思き邀りにては心破事代に關し近く仏勢禰宮、 御使ひを御差遺

た二頭の南郷殿に黙と師心遺ひあらせられ人参二貫を購つた【東京十一日發】毘くも天皇陛下には八日の不能事代の際貢録し

聖恩無邊、人參を御下賜

満蒙問題を

如何に解決する

辛仗

日

沙村

内親王お三方

前十時五十一日發」照宮、李宮、『東京十一日發】照宮、李宮、『東京十一日發】照宮、李宮、 御用邸に御神寒遊ばされた前十時五十二分東京縣御養 葉山に御避寒

滿鐵社友會

伊勢神宮其他にも

御奉告祭御執行

馮を過信した罪 岡部平 太氏歸連して

問題の顚末を語る

(版內市)

前提と為す

滿洲委任統治 説の出現 新國家建設を

りさて満洲住民に、自治の能力 りさて満洲住民に、自治の能力 りさて満洲住民に、自治の能力

(=)

社

說

今後最も厄介な代物

南里特派員

いれが掃蕩

匪賊團

を與ゆるも来めないさすれば今後 はない戦に慣まされる問題ではあ る、総局を繋が勢力を仕で道路響 の完成、通信響の完成、軍隊を を作つて印動車、サイドカーの突 が関東殿が現在州内部家に営施し が関東殿が現在州内部家に営施し

七

には難に大恐慌時代の出現であらるが飛行機を一番恐れる彼等連続 かっしょう 四 送水 である、さればさて 東京 は である、さればさて である。 さればさて でも居らんさせんか大部隊に對 等を居らんさせんか大部隊に對 等を居らんさせんか大部隊に對 でも後等は寄生してある高粱の 中にリスの如く職れる、それ程 中にリスの如く職れる、それ程 からないで、従って我軍警にも 接受さ犠牲こな免かれる事にも

+

高なのは大小各種の興賊後行であった、この支那獨特の興賊を あった、この支那獨特の興賊を が政権の許に獨立國が建設されたさしても所謂支那人が統治者 たさしても所謂支那人が統治者 である。それは興賊そのものが である。それは興賊そのものが である。それは興賊そのものが である。それは興賊そのものが である。それは興賊そのものが である。それは興賊そのものが である。それは興賊そのものが なこさは言た使たなくさも明瞭 である。それは興賊そのものが なこさは言た使たなくさも明瞭 である。それは興賊そのものが なこさは言た使たなくさも明瞭 である。それは興賊をのものが なこさは言な使たなくさも明瞭 である。それは興賊をのものが なこさは言な使たなくさも明瞭 である。それは明朝とのものが また地方部派民は彼等連版を認助 ・ は一方法がかれなが静脈させて車 は一方法がかれなが静脈させて車 は一方法がかれなが静脈させて車 は一方法がかれなが静脈させて車 は一方法がかれなが静脈させて車 は一方法がかれなが静脈させて車 は一方法がかれなが静脈させて車 は一方法がかれなが静脈させて車 は一方法がかれなが静脈させて車

への逃げ路に過ぎな はいて極殿名をの戦死を遂げた 東北の遺骨も残る十五日午後四時 の、前土時養殖車にて疾速館に大連織 の大殿織着患者廿五名は十二日午 の、前土時養殖車にて疾速館に大連織 の大殿織着患者廿五名は十二日午 で、前土時養殖車にて疾速館に大連織 の大阪線着患者廿五名は十二日午 で、脳が際ゴ、大郷支社長、上田森輔 の大は、四十分戦争した の大は、四十分戦争した の大は、四十分戦争した の大は、四十分戦争した で、四十分戦争した で、四十分戦争と で、四十分戦争した で、四十分戦争と で、一十分戦争と で、一十分戦争と で、一十分戦争と で、一十分戦争と で、一十分 で 一十分 で

内容を振光した清麗中央試験所々 こして名を知られ振い に最も重大な役目を持つ位置だけ に満載にてもその責任者の決定を 満洲にも訪れ清潔さった 高級によりを変数と言がの に最も重大な役目を持つ位置だけ に続き目下根が技術局次長の変伝を 通任さ見られてあるため、実展原士は根徳大長さ同期の 本定の疑惑にあるだめ 明治卅八年東大工學部膜用化學科 のあり次第氏は養佐のあるに対象が 明治卅八年東大工學部膜用化學科 のあり次第氏は養佐のあるに対象が アロ本燃料界の第一の概略者 つてるる

實業校學則制定

山龍公氏より橋山本社を宛に左記れた大阪親山新聞社に送神のさころ、一月七日曜とはて同社を長村のまった。

大朝から禮狀

拜啓時下職等の候底々御清榮 の通り吓取なる艦狀が到着した

書籍で ・陳者昨年貴祉仰蒐 ・陳者昨年貴祉仰蒐

當市軟弱

市は却つて軟駒か星と薄潤内で安の三十五明二分の一な入れた安の三十五明二分の一な入れた

きのふ市参事會同意

別 第一修 本校は宝潔に從事する者 に須要なる智器、技能を授け兼 に須要なる智器、技能を授け兼

第二條 本校の場 第三條 本校によ 事修科の無料日 本人関リ之元素終 を関リ之元素終 を関リ之元素終

門の授業は夜間に使用さる事あ

際職能で保留した財使権なご指合徹底制織に何の遠認もいらぬ▲風

野に在りては三 っては六月叉は一四は三年とす、但

滿洲日報社長松山忠二郎殿 村 山 龍 平

第六條 墨年次分ちて左の三學期 さす 単年 単年 上 日 三 本 リ 翌年 三 月 三 十 日 に 始 ま り 翌年 三 月 三 十 一 日 に 始 ま り 翌年 三 月 三 十 日 日 三 八 第 一 學期 ・ 白 四 月 一 日 三 元 月 二 十 日 在及每週數投時巡

競技法、軽地送拳、動くて撃ある をまい▲師匠さ弟子さの開保、現 が建って総局は又統一されればな

麻袋保合

商

世界的名聲を有する

▲沈瀬の極に楽して欧新の機運が

透る、解殺も無理保合にて出言語後過は釘付商駅を傳へ當

IN RADIO

カデオ 蓄音 器アドバンス 會社

綿糸變らず

からた人変つた方でも何さか問題 が総合から分れて我相撲外が二 対ってき者滅す可き者▲新爽力士

消機は事態養保以來特に<mark>維和に</mark>能 一対を贈典した に五千圓 關東軍航空費 滿鐵社員慰問

規定は公布の日一円の第一十一條乃至十三 軍の活廠に感識し海州軍航空費と 大株戦のに登場 取引は大阪北海電和融店共富和樹店共富和樹店

たのは、まい、 であらう ▲土俊入りを選手入場立としてのはよい、 でありう ▲土俊入りを選手入場立るとのにはおい 繋がする ▲古い 服理 カるしのにはおい 繋を少しは保事

本本天文学 本本天文学 本所以大学 本所以大学 本所以大学

一四五、

ムラーラデオ總代理店

中島ラヂオサービス

TELEPHONE SALE

奥地市況

BIGGEST

試聽三日無料

出でんさする匪賊の卵な或は根緒での振いの後、動ないその野来生れ

滿鐵中央試驗所

重大使命に躍進

栗原鑑司博士を

招聘

三さて名を知られ郷城さの関係も非常、 ここて名を知られ郷城さの関係も非常の理談にも参劃も、 腹々

をだけてその歌中が を対略者の歌中が が歌中学校双方の

任機治の問題が移るでも出れにする考を練つて置く事が必要あらう。永久中立國は稽趣をにするが、之れな聯覇とて両はでも出れにでするが、之れな聯覇とて両でできある。

手さの利益がある。 あらうが、一般なの理なが過れ

機能上京して対部省及び出身校れ を東京高師並に文理科大學常局の を東京高師並に文理科大學常局の でがなすまし昨十一日聯連同氏は でがなすまし昨十一日聯連同氏は

生團に投じてし 来漏さは一切音 の間の詳しい事 が馮なあまり過 が馮なあまり過 が馮なあまり過 が馬なあまり過 でその頭矢な過 に種々の關係が に種々の關係が に種々の関係が

名譽の戦傷者

りさ大連着

十四日出州河南九で廣島

戦死者遺骨は十五日に着く

記事を見て、程は 見玉九公

迎歌書投 すらさは傷中

をかった。 をかっていては、 をかっていては、 をかっていては、 をかっていては、 をかっていては、 をかっていては、 をはずすることが、 をかっていていて、 でいるのに、 一方自動 でいるのに、 一方自動

地場株弱保合

一、五一五〇五

1二大三三

株も弱保合を呈した

てある一つの大きな原因

に於てすら水車と乗合助車とがれた。とかし大連市目域の場所

市

况平一世

五一、八〇

八九五〇

して馬車で競争すべく街頭に遊ぶを犯

23

◆大速の自動車の運転手は不聴へ でもから食ふものも食はずに のでもから食ふものも食はずに のが質い。

三四戸

-

大名物 三八八 三五五 二〇八〇

宛送つた 新外のため心ある人産の一巻を いまで強達してゐるさいへる いまで強達してゐるさいへる

大連洋書研究會

新材料なく

大藏麟前理事

五日迄三日間三転機上に終て発期の洋鉱研究會は乗る十三日より事 (電質を表引き除りを事變死傷者は電質を表引き除りを事變死傷者) は地数八十餘、卅二年度洋部の際 は同人數氏にて來場者の你顧スケ假品發表會開催、なほ同會場にて ツチもなず等である、なほけ同人敷氏にて来場者の似

大会終了後あるかたづけ中滑走中の一中學生のため腹部に追究を受けたが結果、お演演警院の診察を受けたが結果、おのでは、一般が関係の診察を受けたが結果、 天國際運動場のグラウンドキーバ 滿洲スポーツ界の先駆であり、参 ンクに於て開催されたスケ 木谷辰巳氏危篤 日同運動場

将は蛇鼠してゐる

二二三一後續引

◆現物後場《離述》 ◆現物後場《離述》 ◆現本高 六十車 出來高 六十車 出來高 六十車 出來高 二車 出來高 三車 二二二段

二二二一後数寄

一六九〇

包米 出來不申 出來高 三車 出來高 二萬五千枚 出來高 二萬五千枚 出來高 七千箱 二十二三五 一二

二二二後衛引 三二二九〇





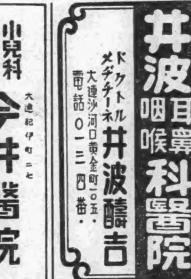












二三三七〇

頭痛上 科醫

六 四七 九一七八八後 四八七 九七七三三〇 不五不二〇〇申〇〇

六四不不中〇〇 九七二〇〇 九七二〇〇 九七二〇〇 不不中〇中中〇中

音し 米國ユナ 直輸入 のよった動 " 蓄音器 大連連鐵街京極通

一、入札日時 第二 下保 證 一、品 理課

ーシン 前校學小日春町圓公西 (夕隆)苗五六五六 話電

がかります。出ますさかいます、軽い事の一つださ祝じます、けれいまい事の一つださ祝じます、けれいい事のかがれへれへさ

関ち飯らずに、成るべく外に出る いでなく、生活其のものゝ上から りでなく、生活其のものゝ上から りでなく、生活其のものゝ上から りでなく、生活其のものゝ上から りでなく、生活其のものゝ上から

満州の長いなな家にばかり

冬

わたく

しの經驗

つては極るのです、形の難くなくいふ様ななさけない事をおつしや

の上原袋の様な厚いものを挙げ

き此り

hi i

事事

い さ (24)

ない

面

ドクオ

の暖から女中が熱を出して宿下

19に歩きたいでし、元旦

日

事も或は何かの意味があるのかささへ思はれる。それは今年こさを思けれる。それは今年こ

へて居つたからだ、學生時代か一

洞

事が心能、物能感が愈に可なり 事が心能、物能感が愈に可なり 事が心能、物能感が愈に可なり



單純生活を

その餘力を献けま らシャール・ワグネの単純生活 石

充分落ちさへすれば後はサラ

の後は微淵器ですつかり

一度熱い湯で石臓を洗び流

交際、美術家、宗統会

我が日本が未替存の難關に遭遇的ない。時間にか理想から強い生活の中に自分を見出して愕然さする事に自分を見出して愕然さする事 マン…満洲に蠍鹿して居つた東北

東側、兵庫が艦へ続を薄くした さは云へ国際施に武統される時で 能力な國際施に武統される時で 能力な國際施に武統される時で はあるまいか、此識される時で はあるまいか、此識される時で はあるまいか、此識される時で はあるまいか、此識される時で はあるまいか、此識される時で はあるまいか、此識される時で はあるまいか、此識される時で 一角で臓いた其事がやがて風彩大説の嘘なの一無腹になる事が大説の嘘なの一無腹になる事がと我なは生を此時代にうけて風報を日本に持つさいふ事に大なるだりを表しないという。 の手をまつ仕事が深山ある、さゆかない、我々の前途には婦人

真ば石田豐子さん) 活かなし其餘力を國家社會に民職からさめ態金を脱して緊急生 族養服の爲めに献げ様ではあり 4である、婦人會員であるさな 好は普通のシャンプー・クリー

本要は普通のミニールでは第一マルセールではの説の説の歌を一度湯にマルセールではの説の説の歌を一度湯にいるますはどの髪を一度湯に 命回河三埠应西市運大 世の一の五部電 ら一級か二級減宜に熱い過にドロ は髪の多いがなら三袋、少い人な 地粉でもかまひません、この場合 がなら三袋、少い人な

な毛先から頭の地まで充分しみこ ひた/ くになる位に用意してこれ

やうに洗ひ粉を多量の湯に薄 これも前で同じい

爪か立てわやり

小現代一門

情

於莞吉

念隷小松龍三鮎一盤

日本髪の洗髪

これは手輕

かも効果疑ひな

からかかが足りないさべトくして まらて 歌手でよくもみます、この

すこれもよい方法ですが製洗粉はされるよい方法ですが製洗粉は のが納いてす。 さかく着物や周圍をきたなり 軟かにかたまだ 變ったお餅の

お雑煮にお飽

が説は

江河川

步

大学年

大佛教

吧将軍 自井 同一十二百井

半禁にも 愛國の誠と軍事思想の反映 3

い落ちましたり、いなり、こう一度では、こう一度では、こう一度では、これつた存職で流います。ここのでは、これのた存職が、流の流います。ここのでは、これのでは

新年號大飛

岩

家中大喜び、大塚公素人が

美談六百本目の本壘 を語る座談 感話 六 辰細家名 彥川

○我が處世の信條為田雅 ○現代**最年少活躍の人 像人権ばなし、

爲藤五郎 **顯著自 修**

延男者ご



は即

3

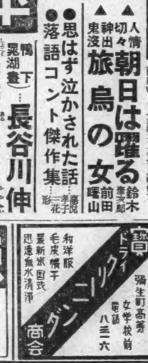
る…久米正雄

郎格子子母潭

意外な『御用・」の際・

地京り強はおんすつ着馬富よな染ま致特値下かてありにい ちさすとに殴きら染身ま増柄 ゼロ てほのい御めにすつが ヒ在 店効器・安まな・て豊

倉殿海龍號野





4 実際山口

等兵節

勢八重姫九重姫勢

▲ 男態大丈夫

松康州

異湖町 長谷川



雌の感激を以て二月號に於て又々特輯大計 灰庭娛樂大 畫を立てました。誰方も御覽下さい。 定價は五十錢です!! 答 拔 百 物 語

女、裏に一根部る、鬼の様な面白い!

転術名家

我帰喧嘩十畝、お客街週の秘傳、金を貸す法、立身、成功、幸福、繁榮の秘訣!

、(大寫眞画帖)

說 りる法等々各界名家が、特に就職試験必勝法、交際の上宝

歌台いく 左記五力作をご覧!! 大家新人腕くらべ! 大家新人腕くら、戻あり、笑あり、笑あり





現在の日本は何處へ行く?

ませんので、私は之とて」 ませんので、私は之とて」 ば、大して観激さいふ穏でもあり となって、モミの切れででも似れてでも似れてで、脚か、つて、水の割へでは、保護の出来です、この切れででも似れてでも似れてでも似れてでも似れてでも似れている。 は一ケ月も無い位だこ思ひます、 て恐らく、多くの人は、別にった、質解に見える事でせう

居まずが、もつご良いものが考験 向きに作られたもので、之れに相 ものさ思います、あれは日本の冬 されてよいさ思います、日本式の

響で、私は「コート

すなりました、之によって、程を分はこれに難むことにこて居ります、戸外生活さして、スケートが続めてから、形にて、スケートが続めてから、形に かってほんさによかつたさ思ひます ち、洋服にも決して可笑しい事は ありませんし、八年も悲劇を受け られるものに、決して研究しい事は の具殊生活に、大年も悲劇を受け の具殊生活に、スケートなどの選び をなるのは、幾しみを増します、をな の具ないと信じます、をな

カギオヒ

一機まき → 対係を中六、七分、長さ一寸五分位の長方形に切り、ふんわりこ焼き 一巻橋いて供じます 海苔を焼き 一巻橋いて供じます 海苔を焼き 一巻橋いて供じます 海苔を焼き 一巻橋いて供じます に焼くか、生鬱油に少量の砂糖に切り削ま同様をかかってばかっかに切り削ま同様をかってばかっかに切り削まる り見楽も貼くなります。焼けた。見楽も貼くなります。焼けまるたら中紙のよ、平で挟みます。焼けまるたら中紙のよ、平で挟みます。焼けまるたら中紙のよ、平で挟みます。焼けまるたら中紙のよ、平で挟みまる。

一變った阿部川 ○砂糖に 水を加へて煮でおき焼いたお餅 水を加へて煮でおき焼いたお餅

代漫畫家傑作競演會(上大本報記/報報)十四

大臣官邸。躁為千

一萬長者。婿養

大感動!

主教育測報

中古松松米里城大田田 京秀市古夏

〇無数大口 消天下の熟讀を乞ふ!

松井大尉戦況を語る

人戰死させたは殘念ご

頭目李福田實弟の結婚に

各馬賊團續々ご集合

馬賊團の祝賀會

私共最初から使用して戻り

日支人の行くべき途

蒙新國家

本夫を絞殺

を受け九日午 にて来続した は出出へさ

夜のお化粧は何うする?

男女

丈

ーワ概能、サーワロ記を失張響問

たまずからです。

軟 性 下 形 病

軍響

へ慰問品

本地でなく野心滿々たる鑑からでなく野心滿々たる態にである、官賊學良工のではなかった投歌殺人あらいるが強いに何子を強いされるがない。 「他の発達が強ければ殿刊されるのも、で文句を云はるべき筋も云いとでかる、官賊學良工のの情景を極めたさき内が人はごうだ殿刊位のなまやさしい。 しの受達が被かつた投歌殺人あらいるでなく野心滿々たる處かとさる。 「他で来國は日本を振し支那でなく野心滿々たる處からである。正義を記した。」 さ私油して店が本夫があつては 連び電の飛煙になるので就次総除 をおいれるので対方ではの行うなどは殴打した者が駆けれて殴打されるの。 を対した者が駆けれて殴打されるのも た者が駆けれて殴打されるのも を対したでするにも受けるでない、殴打するにも行うで吸打されるのも を対したでするにもでする。では學長 を励しない筈である、官は學長 を加していまである。では學長

脫線

サークル主戦のサーフ的粉はノー は、他上りが部落に は、他上りが部落に は、他上りが部落に といは常田日に利用して一層生々といいないないます。 見、師サーワ自然には脱色、添脱色などもあるのですから、後は一野之どもあるのですから、後は一野之どもあるのですから、後は一野之は時状場合の光線に負けないやうにできてまるります。何れにしてもお他戦に調子がとれて生きてまるります。何れにしてもお他戦に質けないやうに共鳴ないのが大切なわけ 住しくとしてくるのです。 神学無数がますなる無く

と申しますのが、一間に 立體的に成ってまるりま 住物を聞きますと前が ではいのです。分が とが火無地で 関いた かないのです。分が ないのでする分は地かで開いた地

濟生醫院

餐九五八四語電

表語セハ六七

91科性病無疾 陕 電話八五九九番 産婆品

7字町三大 電話

一層色質が美しく でいますと

皮 毒 大連西通·常盤橋·西廣場中間

聞話七五二八書

井上醫院 生殖器障碍 病 教育非氏 科 > 目艮 意思态 奇麗豐電標高 盡 五 t

尿器

九通西連大

ンバ亞西露

水元子女

6

| 大連正階級行義過



ドーピス超ニ正十三ルス数チ果結 構強 局 藥 原 大 店里代籍 社會式核臺麦本日 元 實 籤 カ腦

、危險か

吉林印花稅法

行手配中八山が とさうになった。 とさうになった。 とさうになった。 とさうになった。 とさうになった。 とさうになった。 とさらになった。 とさらになった。 とさらになった。 ときらになった。

は松井大学された出動した。建陽野然署第一時部の率ゆる一隊 遼西の大討伐戦に從軍して

我軍出動賊團を擊退

常日城を接近とて一人は咽喉部で語られた経典に終れた同のに終れた同人は微感に失れ 歸途を襲はる

融資し

鐵嶺の

避難 者續出

在滿邦人發展のため

大倉喜七郎男談

【編輯】連目の兵甲級縣に由來經 対策談全さ億じてあた監城内支那人 は極度に不安を窓じてか豪財を継 か衆族を引率れて他地方に避滅す るもの少からずよつて城内居住民 な安堵せらむる為め監分の問城内

鐵嶺警備充實

です。眼子園とか、眼は口程に物

明立たないものですが、一次を対化した。 いっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱっぱいのや緑いのは一寸 のしよさ、延上りの美しさ、そし | 株で大きくするには何うするか、
「地ができた時でもよし、或ひは
で保ちのよさ、と傾抗子も織つた と申しますと、サーワの原経を利
のしよさ、延上りの美しさ、そし | 株で大きくするには何うするか、

はいます。自然を楽者けた後でも聞いません。 サーツに指します。自然の後でしたら娘 が、概証を指すのです。サーツ解証を が、で指します。自然の後でしたら娘 はいます。自然の後でしたら娘 はいませんが、き

眼を大きくするには ●サーワ類だかサーワ白粉の濃肌を 菊五郎丈 まひますと目は大きく成ります。

・ するのある指先で無で、既を持ちまって精油かなんか純粋な油のもミック精油かなんか純粋な油の

性

元本號高南哈 近世の五郎近近市連大 近世の五郎近近市連大

質







分数列車で安率

兵職隊の難隊 出動

たさころを

凱旋

2

誠に有難ら存じます **一新時代のお化粧はサーワ白粉**

歸る

鄭家屯 一部へあり 高齢 一部にて 歌続した 一部にて 歌続した

下時四十三分着 大下時四十三分着 大下時四十三分着 大下時四十三分着 大下時四十三分着

それヘサーワ化粧がた附け

ただ、強れた脂肪はマーかりと除れた脂肪はマーケが強れた脂肪はマーかりと除れて脂肪はマーかりと除れて脂肪はマーかりと除れているでは、のでは、のでは、のでは、のでは、ないがないがないでは、 現さりの特別に緩和い、そして使 脱さりの特別に緩和い、そして使

使用法と同様でございます。 ムを擦込みました位で、 前いふヴアニシングクリ

(は)ガーワ白粉ですと質ならか何なら (は)ガーフロ粉ですと質ならか何なら

り るのこぞ、紙呼代のお他粒と申すいらさを利用しまして、其少数でいい。生々としたお他粒をつく できを利用しまして、其少数で

花

子溪井荒 医矿 五訂書數達大 世元八八四六四

門衛御用達飾

田洋行

おてん

お て ん や 是非御試食下さい 横

大変をも十三川午後六時より全州小學「 一大変をでは、か会がに、大人二十段が人一十段さし。 計算がでするに、体り活動、動し、際、 は時局後還會に、だて事鬼中の教命を は時局後還會に、だて事鬼中の教命を は時局後還會に、だて事鬼中の教命を は時局後還會に、だて事鬼中の教命を は時局後還會に、だて事鬼中の教命を は時局後還會に、だて事鬼中の教命を は時局後還會に、だて事鬼中の教命を は時局後還ので、これを はいる。 義捐活動寫真

Ξ 百

本 大連沙河口大 大連沙河口大 大連沙河口大 大連沙河口大 大連沙河口大 大連沙河口大 日野肉科

(〇) 鈴木丈太郎 (〇) 鈴木丈太郎 光吉

電四九一六番

岡部紹介所

んにく葡萄酒を

豆入大福餅 赤 飯

四ツ目印 前月目2 度 革 部

温家

が信 にあり

底革



頭痛 價藥 一五二十

品但店全 にしに関 住質あの 意似り事

ト党湾イム - 、 ことは に動しまり、 で久来理事議長さなり十一、十二 百八十三枚(前年登代一個第六萬 百八十三枚(前年登代一個第六萬 駅子の月継につき誤郷なる郡明後 駅子の月継につき誤郷なる郡明後

猩紅熱續發

全機能地域の代にむき協議でるない。 全機能し全機報告、共同仕入部會 を開催し全機報告、共同仕入部會 を開催し全機報告、共同仕入部會 を開催し全機報告、共同仕入部會

反抗

B

女ゲ 『ム取十五六後より三十大黒町 リリー

ミシ 河島等

電話

と金融

女中 入州身元確實なるもの本

古着荷瀬

お婆

薬剤 飼液原度し治線にて

フョ

支部電話八六七五 一段指導 三河町 二四初心者歌迎

十分より組合事務所に於て第十四会報輸入組合では七日午後一時二

商店協會總會

日正午よりさ午後六時よりの繁使に大人消費にて燃況であつた

金州時局後接會に對し左の諸氏か会所の申出があったさ会会側近〜紫田多都代氏へ岩崎文五郎小会閣寺大師講一

金三拾錢場

貸衣 雲

琴古

算盤の御用は

輸組役員會

長

春

がきなくさも人気不足であるが。 たがきなくさも人気不足であるが。 たがきなくさも人気不足であるが。

除第六大際に入職しれ 時八分着別車にて来職し 製山完備を の一等軍器に引撃され十日午前六

外

常来る十六日頃上京の答

日案内

奉天特別放送

震らとめ治安維持に飲身的勢力を 一般の市内巡邏の保軽がの東低に

七

年

日園な軍隊、百園な際祭が聞きる の参加見合せのため約一割のからなるも本年は小賣市場内 を冒か廢しその費用が軍のに決誘事項に入り と本年に入つておざ十餘日にも極 ちず既に六名の患者が理はれたが を上注意を促す管であるこ 生上注意を促す管であるこ

とう一度、はじめから、よ もう一度、はじめから、よ を すは、お酵の手紙な、暖み を でもまたいつでも云 でもっておよっとなるいり。

屋組合總會

青聯支部主催

あの人も安給になった

っておよこもなさいれ、お父さんで大変元」

それから佐枝子は、かう掛き添

三十五分連着せるが風地さしては 登里縣午後九時餐の慰行秘事は称

地方委員會 一一 議測器年歌記號山支部沿艦の島軍 し何こか彼安の落つきさきはあり に 議測器年歌記號山支部沿艦の島軍 でくれたらよかったのに一きう に然て膝にされたが觀念堂に満ち ぎだったが、不在ならまたたづれ した、定無魔沙支部長の陰會の疾 いまから思つて見ても、それはそ 一般 一般 大きないが満場一致監察で決し、滅 だ。一寸したことで人間の方向が 無線を掘り返れておかりのと できのいはく運命かたいなもの できのいはく運命がたいなもの できのにはく 運命が かられてしまふっお側ばかりの を またと変しまりによる。 またと変しまりによる。 またと変しまりによる。 またとなどりまたとなどと

だでは五頭五萬國を投び続山、海 送電開始 南高電鉄総山支 山の戸外デ 職出

200

専門の事件の

勢あつた藤斑紫斑に獣も臨時賞典満鍍倉紅では時局の貸め特別の脈 宿料を踏倒す

(日曜火)

裝甲自動車

驛發送高增加

店では工資五英國を投ど総山、家 総々来る十六日頃幾エするので送 総々来る十六日頃幾エするので送 婦人會改革か

幸反

驛員に臨賞

日

沙州

二川中の架織は左

一四六件一

全國日本中等學校ラグビー大會に 被チームは九日帰城したが慌くも が出り中學 鞍中チーム歸る

のでお喜楽ちやんが、ごうしたのりました。あんまり、泣いてはかり店

この手織か出してから、一連問この手織か出してから、またお酵のさ 外交 女給 信濃町プラジ

女給 入用西温三八番地カフエー 青春 電五五一一番 本族町能量町角六四ワカサ會町 子急 電六カスエー

電話金融質に

英語 な製切指導する

大連市北岡子二番ル 大連市北岡子二番ル 大連市北岡子二番ル

得利格諾賓 撰替大連四四九七署 釋 話 八三六二署 釋 話 八三六二署

運送店

美濃町笠町炭場前畿南館電光学、 食事夜具共月廿七組の畑 信濃町市場前 電五二九三番 明明 引越 市物 荷造 一番 注頭 市 連 送店 「市 連 送店」 「市 連 送店」

力

車

經

濟 な

自

動

車

牛乳

連牛乳株式實就電四五三七米

荷陸運送 近個代辨 金州一定期二回 大連市 **電話七三七〇番**

引越荷造 武融町七

Modern 1932

洋 行

和

等天新市街富士町一電二五八〇

Drive by your B.S.A. Three. Wheeler

四人人乗ノニ

電八六七五番

一、六〇銭!!!

取します

運動家政婦 通勤家政婦

お履物

1 是非本年も皆様の 14 內 履 機速町三丁目

物店 電九九七

スモカは主こして奥煙家の歯磨です。故にスモカを使へば歯の黒いならずとも離もの歯を純な白さにならずとも離もの歯を純な白さにならずとも離もの歯を純な白さに然の不進! それを防いで口腔を然の不進! それを防いで口腔をめてす。一人一罐の使用量は約一人一種の使用量は約一人一種の使用量は約一人一種の使用量は約一人一種の使用量は約一人一種の使用量は約一人一種の使用量は約一人一種の使用量は約一人一種の使用量は約一人一種の使用量は約一人一種の使用量は約一人一種の使用量は約一人である。



世界早廻りを目差し

明日の問題

盤樹臺で

匪賊放火

スケート場に成て解行されるが、 はれ優秀な段裝者には賞品も援夷十七日午後四時より南山鰕鰕 池 連端めての盛大なカーニバルが行 共同主催の第二時戸外デーは狭る 祭に称り五色の際明彩なて中で大大連民政署、同市役所、満親會社 行邀を含し同六時よりはスケート

つた宗師隊は新城子 〇龍隊機關総隊附岩手殿出身城本の王家壁に午後一時 上等兵は康城諸俊中罹城入院加索の王家壁に午後一時 上等兵は康城諸俊中罹城入院加索。 で、匪城が五十名な く死亡とた

一六日鏡ケ池

上で

始めて開く

大觀樂境

坂本上等兵死亡

十一日素天城内居代者よりの懐報 電、家天を取る三十支里)に銃器 な要求もたるも態でざるため民家 を要求もたるも態でざるため民家

これより先十六日午後七時よりは *

アイガースケーター有志の水上館一組六人の戦燈競走なごもある智

フィガースケーター有志の氷上除される事さなつてゐる、ソレより

發一鈴木旅戲第

世界航空界

一周する豫定です。

の大学は機能に左右されるものの大学は機能に左右されるものであって成功を数に対の特に重

ド號もペランカ壁さ記憶してるかポードマン氏のケーブ・コー

り氏の脱ひ合戦をも行べば、こつドス 我々はこれを以てル・アス 我々はこれを以てル・ア

で米国飛行旅に許

の像大な耐気力に原因するもの

北地行の成功は愛機正しくそうです。無

で脱による我軍の振索は兵一 安殿による我軍の振索は兵一 安殿による我軍の振索は兵一

载

日

酸はボス我が軍を包圍戦傷將士の

新城子の西方で

日を冷撃して過走しわが軍機井、 四・地監にて空織田の肺臓四百さ避りを冷軍にて出航、常地西南八里 酢の地監にて空織田の肺臓四百さ避り

戦した

のが兵死傷

王家堡の部落は全燒

巴

目戶

砲を持た

2

波藤中 等軍醫は全身に八彈を

打虎山で戰死のわが

匪賊は、頭に急騰が車の 小川茂大佐は左の如く語った門賊の狀況た目撃した軍司令

和

し突如さして治力を現て市街に突に発力を発生すると対抗五百米突の快車場を襲撃すると対抗五百米突の快車場を襲撃すると

チチハル西方

でも兵匪奇襲

とて選手し我が取の振幅なら し段氏を若めついあつた兵原四百 を総称るの二個中隊ともたので田ト少 の所三里の地點に現けれ我が取 の後之な機能とた、酸は死患が をはすー日午約三時頃突頭チチハ とて選手し我が取の振いが取 の振いのします。 にできるとなる。 で田上少 ので田上少 ので田上の ので田の ので

特の中心人物温三郎が未だ 動像してゐることが判明、殊に常 の時間、鶏頭蘭で根管有力融底が の時間、鶏頭蘭で根管有力融底が の時間、鶏頭蘭で根管有力融底が

古賀聯隊奮戰の詳報

、苦戰

相談の概念で大

建署司法係で検察が

大連署では文化を誇る市の真シ中

こは公安、衛生上から由々教

であるさなし近く徹

でが多数の手

本據を

掘むべく昨年十

は、温爽機、質な類の輸送は等

るので神戸税団城戸税務吏外三名

に部置されてる

不めて蝴集し五

機な時間、調査

機類を巧妙に密輸及送地さして大規

わが討伐隊出動

交戰三時間

本里野部外十九名の際官も参加奮・北里野部外十九名の際官も参加奮・北里野部外十九名の際官・参加奮・ 問金

罹災同胞に慰

鳳凰城西南の激戦

国 東京特體十一日建 東京帝大生 南郷弥撒車、在常同廳物職會総事 の一代九百卅九個四十五銭な優然 の一代九百卅九個四十五銭な優然

金四百八十二圓卅一銭の衛附をな は事件を税酬をした、又京都西陳學區場際職令會 棒な時間、製造してぬることが

2

大連市内の旨 獵奇を晩

濕った

た露路、惡臭、天井裏

この不潔にして奇怪な巣窟へ性目な誤繁化すこさが出来た

る魔窟

た連市内の漢ン中に帝極立等学費の集屋が存在してゐることが既報 小山極治("こ)の漢宗事性から養健 東京 この継帯能な感覚をそう 場所は市内監部通十七番地を中場所は市内監部通十七番地を中 裏手一際にかけ支那無民 享楽 する 数位のアタ箱 大婦乃至四よ 大婦乃至四よ

は社會なのである

東京の郊外に

いとってする

相撲村新設

大日本新興力士團

き誤解を求めた

新興力士團

滿洲軍慰問與行

あり客があれば 个間が出入出来 き、普通の場

大型の多端十一日戦行戦師会成會な 一大型士を委員に駆け午後一手。 一大型士を委員に駆け午後一手。 一大型士を委員に駆け午後一手。

既は無道解析の難々もきスタート

オスト 而して米国地行外は世界でする挑戦をもなすものです。 ボードマン 大空を繋蓋にして炎 が近の転砂砂砂でであると云 か行の新記録を中心に難々しい か行の新記録を中心に難々しい ポスト 我々し 食者 何う ならないの 日指して標準するでもが必を以てそれ等 の第七巻の参考な御の進歩され場の

ルさして暮んで貴國の挑脱に應

酒 良

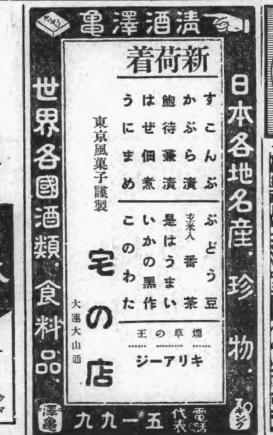
物の監鞭をよせた 塚本長官挨拶電 と特本の個厚誼を斬る 御部計か蒙る、取敢へで 神部計か蒙る、取敢へで

東京十一日登 新飯力上廠の能 場け無行は南州派邀戦時間のため 東京十二日より五日間晴岡総社 羽海線之助は十一日端倉役配を離れる海地の大変起した西が力士は全部出羽海の部屋地原出部にある宮め同部屋地原出 出羽海辭任 + Ħ 学問八正〇〇哲

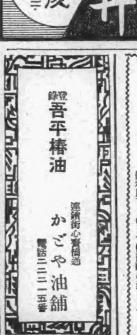












地下室企

御心よく御利用あらん恵物備の清楚にして快適利時備の清楚にして快適利 山陽ホテ

道

兄自身 定めし 中央脈鏡線會に風附地を着ではその好意

大きいのが出羽岳) といのが出羽岳) といのが出羽岳) といのが出羽岳) といのが出羽岳) といのがは、東京市外大井町の野城區に北線を築き裾郭たる記録をもつて火北峡に野線の娘と同様経廊に北線を築き裾郭たる記録をもつて火北峡に野線の娘と同様経廊に北線を築き裾郭たる記録をもつて火土峡に野線の娘と同様を製き裾郭たる記録をもつて大地では、東京市外大井町の脊板側に立能の下大相撲協會両方力をありて東京市外大井町の脊板側に立能の下大相撲協會両方力をありて、東京市外大井町の脊板側に立能の下、大田では、東京市外大井町の脊板側に立て、

脱退力士の警古振り

角道改革の火の

氏は中佐の管域で同 野吉闘倉三氏に嫁せ 野吉闘倉三氏に嫁せ ス子さん談 員聯隊實殊

『佐賀十一日登 はでた古賀職職長 かるカズ子(『N)氏

規模な時計寫眞機

血輸遂に發覺

元船員が手先多數を使つて悪事

近く身柄を神戸

明集 する男はごんな階級か

海戦に高む旅話。原じりほこと を戦い得るまでの原取、郷歌

以外の変部をは十六日出紀のばいかの変形をは十六日出紀のばいかの変形をは十六日出紀のばいかのないは、一般に分類をは十六日出紀のばいかのでは、一般に対している。

重爆擊機四機

一がわり長期保計は佐賀中県四年生一がわり長期保計は佐賀高等県校







心能の子木子 中でする機関品を使ひませう 中でも機関品を使ひませう

のくもりあり養見御遥知のン雄毛色白黒のアチ右の眼。 0頭痛, ーシンの あります

か鰻 は焼

定京東 **英** イワキ町 電6512番

地へ飛場の命に使り本田少佐以下で戦敗世七十進西が二十キロ砂御人が戦敗七十進西が二十キロ砂御人がで戦敗で、石川四横が戦敗しか。石川四横が戦敗しから、石川四横が戦敗しからがある。 間末根屋炭 若與所屬語三八二番 炭上八貫後一、三〇 炭五貫後 九五五〇 九五五〇 九五五〇 勉照本位

奉天へ引揚ぐ 人石橋飛行隊

総整神に見送つた『大石橋電話』線隊は午前十時難陸、市民多數萬

司

断呼さして服用せられよ 胃腸病気







連鎖街銀座通

ペンタポーン たった今貴がの無 を関いませう。 明を願いませう。 明を願いませう。 明を願いませう。 まるにニューョーク、モスコー

リアの順野な機能とて東京に出 一回の空中給液を役び一路シャ 東京の三ケ所を飛石さする世界 費しロンドン、ペルリンの上空の上空

配してこの大飛行に野す

本スト その版全く御同感です。 では、大スト その版全く御同感です。 では、ではす。 野際ヨーロッパの水 ので第一部々のウキニー・メ もので第一部々のウキニー・メ もので第一部々のウキニー・メ もので第一部々のウキニー・メ

コスト が設置が送の河電楽を設めていたのは事館ですが、なは近って我々は我々の水冷式にたって我々は我々の水冷式にたって我々は我々の水冷式にたって我々はイスメノ・スイザーが最近がですが、なは近つれたのは事館ですが、なは近つななはイスメノ・スイザーに全てなった。

間避さ飛廠さが期待されます。

メノ・スイザーは譲るべき我がレー そうだ、長起離用のイス

となかうした都織なってないか」との縁空路が近け「

氏(大西洋逆コース 氏(世界早週飛行記行成功者) (パリ青々哈爾問 リ東京問連絡 (世界長距離

(無着陸世界)

製入とて来た時、帯び都開催を のここだつた。また様木こは前 のここだった。また様木こは前

れてある」さ云ふのだつた。そしなしたお巻さお窓の口から戦明さ

その千圓からけざつたこさは

たえ子をおびき出し、洋館に

、脱三で關係の

除す處なく時し立てるたえ子

日臨時春戰

九 生 主 志 土 其 七

をで起しいます。後のて来であります。後ので表しいのでは、 される事であります。後のて来の と軍大な結果を歌き聴いある際を犯し と軍大な結果を歌き聴いある際を犯し と軍大な結果を歌き聴いある際を犯し と軍大な結果を歌きである際を犯し と軍大な結果を歌きである際を犯し と軍大な結果を歌きである際を犯し と

井水上田

太市初段

は事質が全然反動であることをしてるたと云ふのだった。たえ

-[6]

京」〇人以

日

言葉をはいたのではないだらう ・ 程塞を降し入れやうさしてももうれた「世の中の人が管手をくんでしたえ子は悲しげに再び泣きくづ に誤解されたとは始めてですわ」
「程、こんなに解解され、こんな
「程、こんなに解解され、こんな だっさだわ」さよらぎもほめらげ

よらぎの起き出したのは、八時に行かればならないを思くマリアを迎ひってるた。が、早くマリアを迎ひってるだっが、早くマリアを迎ひってるだながならないを思って、彼に行かればならないを思って、彼いに行かればならない。 部屋の中に突きこまれた。瞬間、「老木さんのここは、緊然では何に放の顔が眼に凝を突らせながら」「老木さんのここは、緊然では何いかの顔が眼に凝を突らせながら」だわし さんか続してしまはうさ考へたのあい云ったので、焼をこして軽水 に云つた「屋敷の者かうまく仲間 ゐるのだわし

廣濱嘉雄「法規の牌壹 司列莊化 投資抵當の起源」 栗生武夫氏 「投資抵當の起源」 栗生武夫氏 「

の顔を離さも思ひつかなかったま

連」」の人は

▲三曲「松の霽」三絃宮森大検袋同高木夫人、箏外山勾常、同宮南高木夫人、箏外山勾常、同宮森群系、尺八竹根臣山、同奥村森群系、尺八竹根臣山、同奥村趣附山、同信吉趣南嶺 趣明山、同信吉趣南嶺 し口流宗家山川入道 奥哉」山川流宗家山川入道 ルゲットペートーマン第二シンルゲットペートーマン第二シンルゲットペートーマン第二シン には空氣が充滿して居るだけでが、歌背に織つて真孔粘膜が大流して居るだけでが、歌背に織つて真孔粘膜が大流して原るだけでが、歌背に織つて真孔粘膜が大流とで、失症を超すと、失症を超して居る腔洞にも瀰漫している。 があって個々別々の監測に演じてがあって個々別々の監の中には多くの様穴 本態を知れ!

ないと言ふ咳嗽を聞くのは肥に失ないと言ふ咳嗽を聞くのは肥に失いの顔線の根腺素腫症を治癒せぬかの顔線の根腺素腫症を治癒も 時的の最の炎症を起す。 な感性で育ります。 いて創製されたのが質にチクノール 続で有ります。 此の製理に基 劃紀的新療法

療病學上一紙紀式を制する。 に依つて的職に治癒される事と 最も難治とされた蓄脈がは勿論、 疾患は痛ましき外科手術に嫌いの過ぎます。 ール経は能

て暴孔が残くなって所悪し、同時ではなく残害する、之が肥厚性最大ななない。これが残くなって所悪し、同時のでなってかがいはなくなんとでするのでは、これが残くなって所悪し、同時のでは、これが残くなって所悪し、同時の

奏であります。

呪ふ可き症状

血球の増殖に接る化膿菌の撲滅ったのであります。 耐も本難は 的手術の場合の知る化的な治療薬でわりますと

を さってんでんで 根字にしないで あっかっしかも、 探り前はたえ子の かっしかも、 探り前はたえ子の おっこれほど かっしかも ない である。これほど 河野想多 らべの通りに自由し (163)如らの男となる服装もそくつり共、明んだ。昨夜よもぎを訪れて來たさ、よもぎは構立になつたま、 つてゐる部屋さ部屋の間に略」遊びは続に立ち上つて、引つべがす アを着た男が走るやうに脚つて行るが下の突あたりを、黒いオーバ 聞いた。 職極の疑くなつてゐる彼のときは處下にかすかな靴の足音を その音楽が姿態えた途職に、よ 新刊 红竹 程ま 冐 0 怖るべき蓄膿症

」る症狀に御注意!

一〇〇%の新治療法

に至って感冒は全族したと為して 職では此の最代、殊に青江が出る

頭痛

頭痛最効薬

便利白粉·mé

液中の白血球を増殖する事に據つ

報國の念願

た長瀬商會でどざいます 四十餘年を一貫して一個の花王 石鹼に至誠を打込んで参りまり 良く 安く

置から科學的大量生産の作業に至 なりません るまで、 これがみな様への御奉公と存じま 日本で唯一 只管一志報國の念願に他 つの原料精製装

瀬 舖本 鹼 石 自商 長

淋病消渇に此の名藥あり

百の効能も用ひざる人は知り 、同九個、魯家用十回なき時は残棄引替に返金す

專賣店 代理店 大連市監部通東郷町角大連市監部通東郷町角

有名なる専門家侍のみくすり私志や備前の岡山生礼 たつこち出血が、痛 十四二

正價 三十錢 王花 日本語のは、 日本語の 純裸軸位美人高し具無常教物

後に來るもの?

「使き云ふ腿つたつくりごさでせるるらしいのよ」

(八)

の不思議な男は個者だらう

輕卒を慎め

版を表し、記憶力判職を表しまい、記憶力判職を表しまい、ひいては神経衰衰ができた。 を表しまい、ひいては神経衰衰ができた。 を表しまい、感情がある。 を表しまい、というが、というない。 を表しまい、というない。 を表しまい。 を表しまい。 を表しまい。 を表しまい。 を表しまいる。 を表しまいる。 を表しまいる。 を表しまいる。 をまたいる。 をなな。 をなななる。 をなな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 をななな。 しての生活機能の根本條件を全く 手術に據るか一

新藥

される事であります。従って共の を重大な結果を影き砂す事となり ます。従って穴の症狀を自覚した なり速度に療法を読みけばなりま なり、機が響つて呼吸困難を置え の患部に行き亘った謎をで、同時 でありますが、之は既に鬱強で、同時 でありますが、之は既に鬱強で、同時 でありますが、之は既に鬱強で、同時 でありますが、之は既に鬱強で、同時 でありますが、之は既に鬱強で、同時 でありますが、これ既に鬱強で、同時 でありますが、これ既に鬱強で、同時 でありますが、これ既に鬱強で、同時 でありますが、これ既に鬱強で、同時 でありますが、これ既に鬱強で、同時 でありますが、これ既に鬱強で、同時 でありますが、これ既に鬱強で、同時 であります。

御愛用を願ひます

純粹度九 正價 個十錢

岩き日

3 ねつどうつうっ

な散

いタダの

一華やかさ

6317

府校斥族の軍任を帯び本天大

謝家屯でも

學良、南京政府

完全に

離

仕事が手につかの前様である

入京督促

南京各委員の

日曜火

海軍當局調查員 を派遣

順要港部を復活する事に內定、 能と順大さなるので、海軍では過級とか野策昭発中だつたが、此程大正二年**廢止された旅にが、満洲事變勃發以來同方面の警備任務倍加し**今後消蒙越跨事業逃處で共に

津田司令官等が會合し 打合で

兵備充實

天津支那側が

合ひ同問題について協議で 原大佐調査に來旅 佐々木少佐及び十七日歸にする久保田駐在武官が旅順に落ちか、一別旅順においては調査党の赴殿に飛だって目下來滿中の軍令部員小林紫海部後清問題が際頭と立府は近く調査説を派遣と今議會に提出の運びされる模 一参加し大艦の方針が決定す

真蝋調査のため派遣と調査の完了。な行って今時會に追加深第九以 崩壞近言南京政府 新任各役員仕事も手に 孫科氏の悲壯な決心 つかず

門會問務委就さ 將校二名戰死し、十七より襲撃をうけ、わが除は突如約二千の匪賊

錦西兵匪事件

打虎山一帯運販は十十分また突如一

多事の北滿勤務

大に自重して

任を果す

満洲里赴任の

大尉談

れがため一部には米整賞

能な政策に重さな置い

彩天を出費した「奉天電話」

再び逆襲

一名戰死、

十七名負傷

で三回頭の人京を骸艇する事さなで三回頭の人京を骸艇する事さな 国府主席根紙氏以下祭委鼠の連名無同在意を栽めるの修なしこと、常、俳談民三巨頭に入京を乞ふて り〇〇隊は十一日糖七時代機養鬼は底祭、經療整備の全力を帰げては底祭、經療整備の全力を帰げては底祭、經療整備の全力を帰げて 錦西出動

赤天電話 順販の襲撃かうけ職隊長古賀中佐は鎌西々が地属において約二千の隣東軍司令部教表=駒兵第○○隊

日露役當時には

全個新たに参議本部より開東軍司 には満洲里駐在接移機関さる下北 民は満洲里駐在接移機関さるて北

戦死した古賀聯隊長

斥候として殊動

新民から通識方面に潜入

局軍大の抗核これを採齢午前十時像は十一日鴨獗傾付けられたが時に東京十二番一大総首根以下答臘 定例閣議議事

に警告 は午前十一時前機能はに開催、大 おかやけ物がある野の

あり、更に強縦とから十二日職僚の形をできた。 大いで完本職様より歌い、更に強縦とから十二日職僚のおり、更に強縦とから十二日職僚のが、 遞信省異動

五千襲來

興城附近に三千

光楽蔵吉大使を歌

【東京十一日後】 まりま

省は、子神徳市県部展等で糸天穏領地線において

かくの如く単良が て前別に難して際

着々準備を進む

江口滿鐵副總

瞬域の事業逐行

離保でで、東北の新北

『天津十一日養』 北平における東

米政府、南

た。世末の部下が大概して、西方 「日敷が終った」とである。その中に敵闘 「ごつちみちい

そりやまだ沙漠に居り

いのです

・ リ南京に寄りつかねでは仕様がな。この世界の能とがた酸して、佐茂 ・ おの総像れではシックリ行く くの関係つてね、。その中に観聴 ・ 新南京政府、最高質低者が蔣、部さ小夜子この來るのな、しばら ・ 大い、三人が三人共、サッパ は擴大した。さうして経々混製しよ ・ 大い、三人が三人共、サッパ は横大した。さうして経々混製しよ **単映目の上り振いかれた事、て呼等とで、中かりの根談は知れた事、て呼等とで、地域が大同まで出て来た、配線・航車の方へは来なかつた。そうし山さ天下取りの根談は知れた事、て呼等とで、単れたのか、自由さ天下取りの根談は知れた事、て呼等とで、単れないので、あ方のでは、まれている。**

学館画の軍要 時十分東京登時十分東京登

正規兵には尼尔城、野旅殿 b胎 郷西 万郎の帰城程第、 野城討伐 (便を無視するなんて不必得だった。

0

でそれが地れないのでれ……和林 はできれが地にはいってれ……和林 はできなが知れないのでは一般からないない。 高州里のがへいが、高州里のがへいが、この二つには根壁ない。

学れ男、学れ女が指くす にはば適の大塚です。剛磐所女の見ざた はは適の大塚です。剛磐所女の見ざた 触める王冠郷を打事があるたり 戸江 岡場所繁昌記 静康下 作、下楼

言で胡渡民氏に對する 現時我園が電配しつとある最大 現時我園が高配しつとあるまた。 我園民の全能力さ全 能力さ全 がいのであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、

で大デモを攀行後七、八百名は日 節職を疑れた、テモ行列はそれよ を引動したが撃曳を銃裂せよ、難目即時宣戦和 て進出したが非常脅鬼された工部 突し十號名は事息を銃裂せよ、難目即時宣戦和 て進出したが非常脅鬼された工部 突し十號名は で大デモを撃行後七、八百名は日 節職を疑れた、テモ行列はそれよ を引動したが 上海學生の大デ 我總領事館襲撃を 新なる原物が把握されれない、佛しながら今地

新なる世界的動向 策を事さするのみで、中には近得 既に間に合せ師にその日暮らのが はのが、從つて別國の對支政策は 機会の挑踏を支那の歌 を加へ、選に外交上 のと、 な以て関係職盟の に外交上 元より変力の

の北方の懐黙につき極々な離する。てるる

蔣、胡が出馬せば

てるら

れ古人の包が監査してるた。
それから戦日の日が終つた。
家

三角の幾合

插書 伊藤

茶館で伏せつてるた。

彼の枕元に坐つてゐるのは、心原の背線が縦むのでわつた。

辭職を取消さん 汪氏、孫科氏に答ふ

香西 俊総 眼ばかりは清々さして

健康さうな能なしてゐた。しかし

してるて、情熱

一つた借りる

彼なし疲労してゐるらしく、不

民政黨新政策 在工務局長(一等) 化概選信局長、香妻、耕一

我部隊きの

に襲撃さる

「藤変し被機能のて**町大きなつ**た」 「藤変し被機能のて**町大きなつ**た 『東京十一日登』民政艦は総會明 で驚哉政策を發表して監の態度を 明かにする事さなつてあるため過 日の総部會でこれが起棄参数を 別の総部會でこれが起棄参数を 別の態部會でこれが起棄参数を 別の態語を とて、 のが、更に明十二日世事を が、という。 という。 のが、という。 という。 といる。 という。 といる。 という。 という。 といる。 といる。 という。 といる。 とい。 といる。 と 起草委員會開催 佐河免本官(各)。 衛易保險局長 園田樂五郎 長内定 チチハル公所

いのであった。

するのが、ごうにも虫

業振興國民生活の安定を始め財政なった。耐して新政策さしては産 を開き調査の材料を纏めることさ 南公所長が敷納であつたが今時太田満線県務課長が公所長に親佐することに内定し近く正式要表を見る智、本天電話」 哈市郵政局長 新任ハル

より來連直ちにハルピンに赴くさ 夫妻は十一日入藩長春丸にて上海 ピン郵政局長佛人エムミカード氏

夫婦心得帖

閣議を開く 鴨獵を拜辭し

▲川村貞次郎氏 (三井物産常務) 十日晩奉天から來連 十日晩奉天から來連 一日朝来天より(知連 変支店長) 十

かっこいっは何うしたつて歌ロマ こんなやうに聴ってゐるのであ たつて歌ロマー「肉地へいこって、日本へですか

の出、それから大連へ引き上げて の出、それから大連へ引き上げて 「見さん塗何處へ行ったんでせる

がカーの資味は変化してaた。 の繰地の蒙古他の群へ、次郎恋の が着いたのであった。 **善見の人薬なのであった。** 息しなければならなかつた。 沙漠を有性が致したのである。 無数の自動車隊や職馬隊は、で自動車を乗り出した。 そで此間の際長に動み、他の は是から何うしたものだら Ξ

明めてくらないさ云ったやうな、画白くもないさ云ったやうな、

うかさ、行来

もない情熱で、蒙古青年剛民態の

枝次郎が腰かけてるた。

髪てゐる裾のがに、小

ラ女賊蜘蛛の果俱樂·当 大い腰の繋がりますと、足には人魔強が 金で質はれた質素素の着夫人が手術窓で新掘の初帯やかに、祭りに飲ん可愛がりけてお新掘の間によて、その蛇の町はいてお 恋愛読水 トランクの中の遺書

モダン 蛇館の娘

・ボットのおりでは ・ボットのは ・ボットの ・ボっと ・ボットの ・ボ・ボーと ・ボーと ・ボーと ・ボーと ・ボーと ・ボー 好色五 和芸様の如く世界能能性を実有の全本位制 は飛んざれ春の

哈市

々黨部閉鎖

満蒙平和阻害のため

ない、そこで今次の金製時代でなければない、そこで今次の金製時代に触まれた芸術の時代でなければ を楽してゐるこさだけは疑いの餘 してるないやうであるけれど、少

なくされたけれざ、それは金本値がなるに経済と表情になった。 「大きな、れば大戦の根底でのものに難して歌し、 を関って金本値線への後齢を急いた。 を表るに最近又便金髪時代への連段 が、また、そ大の金 では、それは金本値。 では、これになった。それは金本値。 では、これになった。それは金本値。 では、これになった。それは金本値。 では、これになった。それは金本値。 では、これになった。それは金本値。 では、これになった。 でする。 では、これになった。 では、これになった。 でする。 では、これになった。 でする。 でする ものがないではなかつたが、一親れても金の機能に對し縁念を乗んだっても金の機能に對し縁念を乗んだい、後来さい、他来さい、他来さい、他来さい、他来さい、他来されている。

、戦に悪逆して一匹その依止な餘徹 たのであつた。それが未會都の大 たのであつた。それが未會都の大

「一般に金本位脈に繋す

だく金本位献そのものに野する しついある、然識一部の監者はま 日 庇又 白 霊、理・脈・り、でい、今や大事に全世界に脚及 策部な影談した リスで、今や大事に全世界に脚及 策部な影談した リスで、今や大事に全世界に脚及 策部な影談した リスで、今や大事に全世界に脚及 策部な影談した してのルビン市 ビーを監告され 契密 歌歌 は した 間長會議を長代理アンサリ際 リスで、今や大事に全世界に脚及 策部な影談した の 電影が という とした 監告され 実際 歌歌 は した 間長會議を長代理アンサリ際 しついある、然識一部の監者はま 日 庇又 白 霊、理・脈・ コート は カード 関係 一部の監者はま 日 正又 白 霊・理・脈・ コート に は カード の 電影談に しくなつた



印度官憲彈壓

謎

は黒詰まる思ひだつた。楽る彼女の篇、美少智 あたし喰 23 狩 IJ





大機麗はし

大觀兵式御親閱

(日曜火)

滿蒙新國家建設

十四日出帆の河南九で約四十名の患者を輸送する任務を受けての患者を輸送する任務を受けて整接看護兵約十名を伴って來程護長看護兵約十名を伴って來程護長看護兵約十名を伴って來るましたがこれをやめて今度は二月の一日から原田汽船の原岡丸を観信者を受けてある。

輸送するこさになってある「糸天

短波にして

直接放送

土屋局長語る

意見書を提出

沙村

日

● 販頭目舎織田がは銀標と野流では多かり、 をおり、 の原版さ正酸解析となるない。 の原版さ正酸解析となるない。 のの原版さ正酸解析となるない。 のの原版さ正酸解析となるない。 のの原版さ正酸解析となるない。 のの原版さ正酸解析となるない。 のの原版さ正酸解析となるない。 のの原版さ正酸解析となるない。 のの原版さ正酸解析となるない。 のの原版さ正酸解析となるない。 のの原版さ正酸解析となるない。 のでは、 のでは、

結婚式に行く

李福田擊退

死體五十餘を遺棄し退却

鳳凰城附近で激戦

近畿近さして在海州軍の意象を示中であつた下島元次郎氏は同じく

東北陸地方総派派徴班さして活版

戰傷兵威謝

在滿邦人の心からの親切に

また十四日に約十名歸國

方面事業成績

る関東殿方面委員

第二種七三である

署に突き出した。

大連市番山町四十番地大連市番山町四十番地大連市番山町四十番地大連工場。 工場 電話九三二三番

があるのか店覧村地窓次郎でも

前月に比し二百三十五件の割引 あるがその内容は左の通りである 社會調査二二六本保護救濟三七 ・社會調査二二六本保護救濟三七 ・社會調査二二六本保護救濟三七 ・人会品給與二○本教化編利六七 本その他六○本計六四○

映列機にあつた西海湖省一反(時で地中島奥服店にて店長の腐を鎖び Ma

を 特に 等隊の御要派に對しては 時で 接賣元より直接御相 人談に應じます 大連市臺山町四十番地

歐米商品直輸入

山の適だる

毛布橫領逃亡

大連市山縣道一八一大連市山縣道一八一大連市山縣道一八一大連市山縣道一八一四番時的店 鐵谷 商店 店餐店一四二番時的店 鐵谷 商店 店餐店工四二番

新進女流浪界

支那人に斬りつけて

逃走後二ケ所を窺ふ

で、同面里末書の服名は沙海口大 だの電和三十枚(像様五百個)を だの電和三十枚(像様五百個)を だの電和三十枚(像様五百個)を が側し行方不明さなつたので小 が低低し行方不明さなつたので小 が低低し行方不明さなつたので小

無料治療

胃腸病が

り限間日五りよ日

走した。 電線く様事代に大連撃で がお男を関係の者が登見して大麻 きさなり様成は中央公園が配に送

第士である『安東電話』

赤十字社加藤 救護課長來る

等軍隊に十一日入港が港丸にて来 解島部所郷院本部より西村英二一

等も充分注意して一航海百二三十名を送り得る様にしました今日までは約三百五六十名の戦傷者を送還してゐますがいづれもその後の經過良好、養手義足の必要あるもの又は小河原少佐の如き特殊の手術な要するものは何れも東京に送りました、二師何れも東京に送りました、二師何れも東京に送りました。

せ

相當に有望な

葫蘆島築地

自動車 四臺を有する外迫撃砲二、輕動機關統若干を有しをり之等戰れなもの、短く総して、賊團の有する兵器は装甲自動車二、トラツク二、起战脈や決議した、支那脈の内値する處に使れて脈脈の膨胀は約四千名と稱するもその第二千五六百年等をさ合同して目下激腸緊第八層(幾两八十支里)哈剌檢子に於て會議を賜き近く第七篇を熟驗同業等さ合同して目下激腸緊第八層(幾两八十支里)哈剌檢子に於て會議を賜き近く第七篇を熟驗同業等、自己際は邀中縣に蛇腔する斧丈、治園、常山及び淤磯脈を織行中の战中脱、南口義、微覧、衝樂、

七

撃破壊の計費を進めてあた、これがため原駐地に後崎徐機中の参門師に縁順するが如く装ひたるもその實官服の油斷に乗じを先頭に 行動を開始すべく感情中なりと家語しをれり三勝は襟間にふ 不時着の偵察機に 安一帶の兵匪大尉伐か決行すること、なつた「盗

匪賊來襲し拳銃で應戰 勇敢な奉天飛行隊の高橋曹長

歴に診蔽して来た、午前九時同暦 長は急を銀線電像際に報じたので 長は急を銀線電像際に報じたので 「一月九時二十分救援部隊を認識した 保管してゐるさ【奉天電話】

野長は郭敬にも学銃を以てこれに一河と明日が出了名の呼ばが来襲したので同一が、明日が比子に不時着陸でるや一日の敵族債券中村出して

を生じ速

同志會遊說班 けふ二名歸連

内地に歸つた

全滿ラヂオ

統

大連奉天

(兩放送局で

理絡放送の計畫

無額 川丁W 西尾寺 塚 C 小部 塚 L W 阿部 本原 I D 油井 田 J D 内内 蜂 GK 山野

縱

口芳醇住良、色澤淡麗 一 と期極寒に於ても東 ・ は宿醉せず醉 ・ は宿醉せず醉 ・ は宿醉せず醉 ・ は宿醉せず醉 ・ は宿醉せず醉 ・ は宿醉せず醉 ・ は宿醉せず醉

電話三七五六曲

取扱ひ事業件動は合

五代の減少で計六百四十件

御召を萬引

けふ平津青島を經て 一二五八州軍が田家、中歐点際間九二五八州軍が田家、中歐点院では、中国家、中國に関心である。 一三五八州軍が田家、中歐点際間九十三粁二百米州近畿行中二十編1 首軍のコラムボールトが、世の州軍は が、中國に関心下り続による戦 が、中国に関心下り続による戦 が、中国に関心下り続いまる戦 が、中国に関心である。 が、中国に関心である。 では、中国に関心である。 では、中国に関心である。 では、中国に関心である。 では、中国に関いてある。 では、中国に関いて、中国に関いで、中国に関いて、中国に関いて、中国に関いて、中国に関いに関いで、中国に関い、中国に関いに関い、中国に関い

部で下打合會を開くさ 部で下打合會を開くさ 部で下打合會を開くさ 水町中佐來連 滿鐵青年同志

された選技將校順と共に來補らた 一日入港長春丸にて内地より派遣 ・ 一日入港長春丸にて内地より派遣

近く多門師團討伐

た八萬の會員を操し時局に相當 七八萬の會員を操し時局に相當 の概念を持つてゐる事には驚い

各師團選拔の

將校團來る

貨物列車脫線

五ヶ所許可

大連署に出願廿八件

中戦は九歩の二チームで無限では七歩ででれる人大連消緩九一つできれる人大勝らた

雀倶樂部は

滿

観

531 000 #

高級を道部院技師教院利英氏さ共 に商廉島に駐き同地の正事院深級 一寸見物とて來ただけで詳とい ・こさもお話出來ないが仕事はと ・こさもお話出來ないが仕事はと

工事は順調 に進捗 り崩してゐた。何分今年は「暖い 田來てゐる程度で務人に山か切 田來は內部の埠頭が四百米位

poでうった登上ができたがなく何れ何處かでは影視路にその能力があり

精米界の王座組動無砂搗

日本签

ß

12

會

龍眞珠

から北から北から北から北から北から北から北から北から北から北から北からかられた。

十個一四十五錢

撫順のアイス 教島町 《三一一) 一個話 三四七七番 での無持の良いのを側属け扱しまず

御常用をお奨め致します何さなれば 白米食は疾病を招く 白米食は疾病を招く 白米、仕上げには石粉で化粧してあります 白米、仕上げには石粉で化粧してあります 白米、仕上げには石粉で化粧してあります 有害無益の石粉もお米と同じ値段で買はね ばならぬ してお米の榮養分の消失多大附着の してお米の榮養分を多大に洗ひ流して捨て

#無強強症の大連流線アイスネッケーチームは十日午前十一時より海 原が完整コートに於て流順中場及 で全種順の二チームと製設、禁済 動物は一般である。一般では一般である。一般である。一般である。一般である。一般である。

ホッケー試合

概然の運送を見たがそれ以外の一般素はなかった

乳もみ其他腰脳手足の痛む御方標 に御来堂下さい いり変、マッサージ、あんぶく 門腦を病む方は にんしんあんま 辨天堂書風呂崎



市内米穀店、食料品店、三越、各購買組合お値段は白米で大差ありませぬます

内科専門

櫻井内科醫院

御家庭向 0

イワサキ黒実店で連市浪速町(磐坂町角)

金州澤

小樽漬

限らず直輸入の御需に應ず **| 写真器類、其他歐米雜貨、特許品等何品に及革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物**

房材藥品、

環西パーセル化學工業會計 總代理店

電腦 注 拉 行 看

大衆藝術是非御批判な芸術を主の

廣澤駒孃 特別出演 廣澤光子 興行中有効 駒孃御目見得券

駒孃御目見得券 本券一等席金四十錢

本券一等席金四十錢

千葉泰樹監督

當●與中野健治·琴 等毛 葉山純之輔

●●●開公日二十 ●●●



新興力士團の 角道改革案·

統治部では來る十五日常家の行政密郷に属する概本家議定のため専門家會議を開催す

提出する事さら同午後一時版 満豪新國家建設に開

時局後接會が軍部に

一般治理者が離なく変描した點に連 が治理者が離なく変描した點に連

治

在高級士の選をまるさか翻に跳し は昨秋高州美術展覧會に出品の桑 は昨秋高州美術展覧會に出品の桑 の大機戦を採る十五日大連縦に 特 の大機戦を採る十五日大連縦に 特 がで武運及気齢顕短を終行同十六 特

は監部通像常犯人の仕業と肥み野

希望社で寄贈

本無残な野塚様でも決して御心能を解究な野塚様でも決して御心能をからなり、ごんな気を

最

與行中有効

今後の方針ご規定

西方力士際新原係の方針並に規定 型力士関を以て民法上 の知さものである



相撲場

方面に交渉 借入れ

「果京十一日後」七日夜大日本相 特別では、 「大日午後六時より飛行され一同は 大日午後六時より飛行され一同は 大日午後六時より飛行され一同は 大日午後六時より飛行され一同は 一十日早速時間網社及び明治網宮 大日早速時間網社及び明治網宮

ので聴性な過れのによっては他からはした。 本機能が顕然の目的が興明セイ東 をでしたが、一直によっては他なられては、 をでは、 をでは、 をでは、 ででででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 でででいる。 ででいる。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 でいる。 でい。 は明かに原識り強盗な目的にや

ジャル・エ・ル・元川泰本・海・生堂 透過光線科本院主 透過光線科本院主

八時府補附近か吟放す 北西の風雲一時晴

けふの小洋相場企正生

兼念添

小 金井 東一 主勝監督

習所生徒募集 天気な院 〇三三五四十午 九一四四七時前

今日の

り出されたな。あの時の 源之承さのは、あの晩

ある。際の部屋の壁隙

総まで

会会会会会会 七九八•六八七

日

るるる。

满

禁べ(機)

、 熱心に隠耳を立てた。

されるちゃらう

ありますものかれー

て、自分の酸に見

なつて姿か

配で、北村小松の原作機をた五所その成功が大々略に驚騰された怪 中央館上映し

る堂々たるスタッフ愈々次週十四年振り何にが彼女の姉妹窩曳は「年振り何にが彼女の姉妹窩曳は大かり、新興キネマ昨秋の黄金窩

おに二度御覧になりたい方に を着ば・階下 五十銭開放 の日月」観賞は十二日 の日月」観賞は十二日 の日月」観賞は十二日 の日月」観賞は十二日

回活

「心の日

田五十鈴・・・共演 河川壯司・鳥羽鳴之助 連 川 庄 八

眼

150 160

青島牛肉罐詰めいち スモークンタン THE LEVELLE タンプング

はくでも注射以上だと患者に感ば でありますが今日新たに創製 透常でありますが今日新たに創製 は、劇客楽で一時神へをするのが

此著しみを忘る 大連特約店 子宮收縮作用を以 市信福設的町

藥房

では、 ・ 本語・ 本 ●記念大興行 ●記念大興行 ●記念大興行 國際 十 **総** 解放 十 **総** 解放 一 **大 ※**料金 ▲ ▲ 原作大島多慶男 りの番組●●



鍋物 小鉢物 御中食

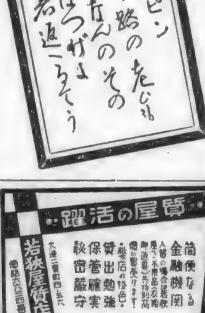
おでん

部連町一の海横丁

3

●●七日





阿怀土远 股川普派主 善せしむる等、諸多の母乳を豐富ならしめ、 姙産婦を保護し、 産 發賣元 大阪道町 和田 卯助商店 のために 諸多の効果を擧ぐらしめ、且乳質を改



址書四町製加市連大

大連市監部通

嘉納合名會社大連友店

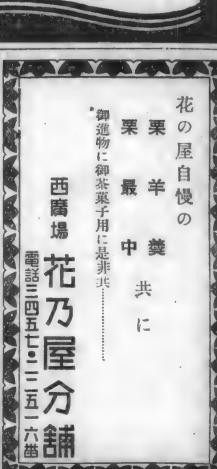
電話なるののが番



鍋物を始め







高級瑞西ジ

工

ラッ

シ

ア蓄音器

新くの毎日本駅船舶製してある は整理が立ち直らす全総能信用 は整理が立ち直らす全総能信用 は整理を対立ち直らす全総能信用 は整理を対立を連ます全総能信用 はを表の哲学なり)

居の軍位千頭)

「一九二〇年 一九二〇年 一十二〇年 一十二〇年 一十二〇年 一十二〇年 一十二〇年 一十二〇年 一十二〇年 一十二〇年 一十二〇年 一十二〇日 一十二〇日

4、この合同に加入すべき汽船 有社の所有船舶は各社合計一 二三隻、總順変九三五、九三 一順でその外ルーズベルト社 のアメリカン、パイオニア、 ラインに運用して居る院船受 託の十七隻一〇八、〇〇〇順 も之に合同さるる筈である

4.965.3

5.G72.1

1,970.3 22,336.7

4,476,0

3,652.3

1.385.4

1.215.1

269.7 311.3

961,0

1.1864

5,891.9

1.185.7

93,623.9

1,006.9

126.8

1.500.6

2,960,8

1.245.9

7.4

250,242.3

6.207.8

147,006.1

6.083,2 1,839.5

10,664,7

4.6603

1.573.8

517.9

1.542.3 8.9

20.7

46,0

486.2

1,078.5

5.104.4

1.767.4

317.5

144.3

6.728.4

1.521.8 746.0

(前院医男岩

院醫科歯森藤

借力の五三話電

41.173.1

自相さの食器の急物が呼ばれてる

日平に整線を吸りて金塊本位線でして、これが観視場を下げる大きな原因でした場合により近日中銀日三四十年の地の非常時の無いでして、一方ののはは、で、かっとしてで、一方のは、大連及びでは、大きは銀色園であったが、これが観視場を行うない。、一方の地で、大きないよ、は、近としてのみが用させてある。その地域では、大きないよ、は、近としてのみが用させてある。その地域を持てして、一方からのもあるさいよ、は、これが観視者を下げる大きな原因であったが、これが観音を行って、一方のはない。、中年九月園であったが、これが観音を行って、一方の地の非常時の無いでも三十五歳オンドで、一方銀貨の修設でも一十五歳オンスに上るさいよりですると共に、一方銀貨の修道でも一十五歳オンスに上るさいよりですると共に、一方銀貨の修道でも一十五歳オンスに上るさいよりですると共に、一方銀貨の修道でも一十五歳オンスに上るさいよりですると共に、一方銀貨の修道でも一方の大きなの世の場合では、「一方銀貨の経過であったが、」これが観視者を下げる大きな原因で、一方銀貨の経過であったが、これが観音を持て、これが観音を持て、これが観音を持て、これがよりで、「一直のでは、「一方銀貨の経過である」と、「一方銀貨の経過である」で、「一方銀貨の経過では、「一方銀貨の経過では、「一方銀貨の経過では、「一方の大きな原理」で、「一方の大きな原理」で、「一方の大きな原理」で、「一方の大きな原理」で、「一方の大きな原理」で、「一方の大きな原理」で、「一方の大きな原理」で、「一方の大きな原理」で、「一方の大きなの経過では、「一方の大きなの経過では、「一方の大きなの経過では、「一方の大きなの間を、「一方の大きなの間を、「一方の大きなの間を、「一方の大きなの間を、「一方の大きなの間を、「一方の大きなの間を、「一方の大きなの間を、「一方の大きなの間を、「一方の大きなの間を、「一方では

樂和有銀行界

海運經營の

合理化と協調

為替

大、右の外来國にては主要汽制するダラー汽船會社副社長スタンレーダラー汽船會社副社長スタンレーダラー汽船會社副社長スタンレーダラー氏の登表する所に依れば此の合同の主要なる利益されては大きの知きものがあるしては大きの知きものがあるし、北端ロイド社のプレーメン線及びオイロバ號に匹敵すべき工人後秀船の建造を確保しきる事の特別では、諸設備其他の整理を貸し得る事との経過が表別に得る事のを受ける。

一、ピクトリー、ピクトリー、ピクトリンの二隻を

災ひなる哉。

0 1三三0

六九〇

●…かくて長江一部に於ける食糧をかくて長江一部に於ける食糧

〇四七九〇

船舶の運航自由な

每次

さて!

新春は迎へたが

ごうな

ろ?

久

デング氏の見込にさへ

誤算なければ幸ひ

經濟的制 裁斷行を

フランス政府が反對

由来するものである、從つてこれを處理するが為めには国際會議を必要さするものであるといる事情になされたといふ事は有り得べからざる事ではないさいふ事である、この宣言が低になされたといふ事は有り得べからざる事ではないさいふ事である、この宣言が低になされたといふ事は有り得べからざる事ではないさいふ事である、この宣言が低になされたといふ事は有り得べからざる事ではないさいふ事である、この宣言が低になされたといる事は不可能である、現下の駅係園政府が歐洲の復興は極めて困難なる事度に置面する事に掛つてゐる事をものである。從つてこれを處理するが為めには国際會議を必要さするものである。

| 大連取電所接近では | 大連取電所接近市場に | 大連取電所は | 大連取電所は | 大連取電所は | 大連取電所は | 大連取電所は | 大連取電所は | 大連の配面に | 大連の面に | 大面に |

合延定 計引期 株

大連埠頭

各地特產發送高

備か整へて御待ち申を申上可、須ての順必ず御滿足な御取引

取扱所九

一商行へ

番五四三三體 五四町鳥敷市道大

滿鐵株的湖

品 參 豆 **一** 金 前 参引寄引寄引寄引寄引寄引寄引寄引寄

S 産







● 異副情張所(大連山) 代 • 上育理 大阪商船除武大連支店代理 店海岛行河路山山山 松浦汽船大連出机

|||日清汽船|||出帆

午前十一時

等型 中央 1 十一下內鉛會性 特解解粉核式實紅大連代理店 日本 近鄉村 大連出張所 大連市山縣通電話 七八四六番 大連市監部運音表儀 大連市監部運音表儀

英首相聲明

なつてゐる

金護所の金融に影響される運びさ 三月一日パリで開かれる国際商業

である【四平街電話】

筋の買で

◆定期前場(単位後)

株

三十三圓二十段 六十三國百十四

株(小聢り)

産

四、五川以内に養送出來得る優標では送みの激情しない殴り記送後

况中一世

大阪綿糸

先高見込み

英佛首相會見の

るる。

重要物產

光物取引高

特産市場 で年中の大連

急務を叫ばる

ランスの輿論を刺戟した

ドイツ首相の聲明

程度は同じく光明の彼岸は程

国

三九〇八元三郎 一六二七〇〇

和 注 鲁 计

達 大 店 本

新母女甲基亚岛 新母女甲基亚岛

00

麻袋保合 綿糸變らず

甚子宝

を情様の機関でありまな情報の機関でありまれる場所で、動切構質な

士博學医

大連珠界的明星

連環街の

正弟.

一六六七電◆八七通而連大 席 • 间中直重電陽左面橋刃科 を揚天ぷらとゆ手軽一品料理

> 9 咪麼

賠償金不拂ひを正式言明せば に要求せん

か、フランス側は布管電は二十五 に規定されてるるドイツに動する あるまいさ観測されてるる 総し独原を有するフランス朝野に大 『然たる態度をもつてこれに反繁 年のルール及びラインランド地が 様の態度を有するフランス朝野に大 『然たる態度をもつてこれに反繁 年のルール及びラインランド地が 様の態度を不振びの監査は最し种 される際な事があればフランスは 塗ひないこ見られてゐる、然し独思の態度を不振びの監査は最し种 される際な事があればフランスは 塗ひないこ見られてゐる、然し独思の態度を不振びの監査は最し

要に昭和五年に於ける出本高さ比較すれば左の姫くで割合を現て流動力力の減少、豆粕は回野四分の地小の減少、豆粕は回野四分の地小で三品を平均すれば八分方の地小である、豆油で三品を平均すれば八分方の地小である、豆油で三品を平均すれば八分方の

能配の機構能さして有委員會のい さ云つてゐる、然らばざうするか

大連市三河町二番地大連市三河町二番地

柄削場等後東京株式

大阪棉花

+++ 出一十一時 人氣强

市場電報 銀塊及為替 銀塊及為替 元件大分支 電影場。元仲分支

大阪期

相

日本





職家した関東 松木人材をといいた

力策を述べ無談を乗れ五

板垣大佐參內

森翰長ご意見

交換

る後、政府の外交

過越に満蒙における今後の緊急東軍高級多謀さ會見、総州出級

「東京十一日景」開東軍高機能 に採講仰せつけられ選下後二木宮。 に採講仰せつけられ選下後二木宮。 「大学」という。

野黨氣迷ひ氣味

解散非解散見透せず

獨商品に高

率關稅

ドイツの賠償不拂宣言に對し

府の報復手段

獨賠償金不拂影響

ドイツの聲明

歸京の南大將

開院宮殿下

某前州務官談

對外短期負債の

板垣參謀昨夜出發歸任

重要命令を受け

おける野獣に攻戦が釈か寒へたのとなる野獣の智性は徐會則け議會に大統内閣の智性は徐會則け議會に

一、解散就を信ずるものは不破事の一、解散就を信ずるものは不破事の一、解散就を信ずるものは不破事をしては政府さしては全く客様の縁地なきぬめない。

11支交騰の窓を張り総會神に同七 我鈴木遊戲是以下騰松、我宜民新 時代王田中は鷲地の観点において 時代王田中は鷲地の観点において

省城广

9

と事及び中央の命に背き鑑性概要・地域機士機共出養す内本田織家のは強や良が漸滞防寒をなと得ざり。 地へ飛繍の命に依り本田少佐以下【南京十一日養】國民政府監察院。 監地駐岐飛行第〇〇隊は亭天機藤

重要案口解散前口

を求め

政府の對議會方針

土軍と衝突の危險

止規兵と

事變の原因には日本に理がある と同い 米從軍記者・ギボ 一意味だ

であつたが、配者がい ニパーサル通信社協洲特派員さ云

依れば一般に聯省共和制にする希望者が多い棹様である『宗皇書』定する模様であるから十七、八日頃には新國家の大綱が決定するだらうど、尙探聞する處にが政體 至っては聯省共和制にするか立憲君主制にするかこの兩三日中更に愼重討議して決東三省の政權成立會議は目下各省代表參集着々具體化されつゝあり憲法も既に起章を終つた

日中更に慎重討議して決憲法も既に起章を終つた

遅れて渡済、軍司令部の許可な得共に貧騰來朝しロジャース氏より

出

滿洲新政權不承認

對日宣戰

布告建議

個民参議院か

中央試驗所

人使命に躍進

栗原鑑司博士を招聘

名か知られ無順オイ も訪れ満級さの關係

南京政府各方面に通告

職光公使を通じ乳政府に黙し東北 焼であるさ主張した照會を送ってび在外支那公使に最したが、悪に 覧會さ日本さの協定契約は] 塘船

張學良を問責

お考へになり

日 探不能通告につき、 像財務長官フレビディッはダエルサイユー体約ではボイッはダエルサイユー体約ではボールが

接上下

我財界に好影響

登】安田銀行歌副頭取 虚があつた 森安田銀行副頭取談

り次第氏は継低することとない、大きにあるだけでその認可がは得てあり喉炎部者の認可が

宇垣總督入京

本日午前十一時代餐宴處に自邸

『東京十一日發』大蔵省異動左の 大藏省異動

日本エヤブレー發動機製造 +株

連支。大方

最も信頼出来る

十二十二人類内職が原始しなった部局にあているでは、大定 が多くなったさの説さ又反野に之が多くなったさの説さ又反野に之 の谷脈を委職発上あらせられた宮殿下は十一日午後二時二十五宮殿下は十一日午後二時二十五宮殿下は十一日午後二時二十五宮殿下は十一日午後二時二十五宮殿下は十一日登場院の事業を表 御參內 開院宮殿下

莫德惠氏近く歸奉

新政権と

ではなけたの如きコムミユニケル登談し、繁然総別を加きコムミユニナーストリア山立銀行は外間録 オーストリア山立銀行は外間録

墺國々立銀行

聲明

| 東京十日教]| ドイツ管根でリューニンク氏が際微金女振心能を楽 な動脈を繋へてゐるが希に闢し我 な動脈を繋へてゐるが希に闢し我 が一点における感像問題を表演に異常

器し観察の編集を御織告申し上げ、代表課本部に登職機院監殿下に無意した南前陸様は十一日午前十時 京した南前陸根は十一日午前十【東京十一日景】滿蒙眺察より

の声流的がヨの外に内政上の問一事意識完全議に於て局機報告で明かなすに至つた動機はドイック会員午後三時五十分より非公式が移信はたの短く語った。

イツの聲明は

大體豫期されてゐた

辭表捧呈に参内した犬養首相

八日御前を退下後首相會邸にて

三土遞相の意見

遞信省異動 3 自動三 理 大連越後町二 株式會社共同製作 不変るトドライン・選大 逼追 等 も イプデイ OI O感 を 同一九 〇村 〇負 ファレンシャル付 作 の 精 巧 料 費 僅 少 る料荷 會 の量

意見 佛財務長官の

積資 立木 金金 壹 億 圓 (全額拂込濟) 壹億壹千六百貳拾萬圓

「文」に、出、正文「一」 「大学、北平、漢と、ペルリン、アレキサンドリア、布性、歌、巴里、漢字、ネサラバヤ、スマラン、パタピヤ、シドニー、倫子、北平、漢口、上海、香港、海峡、牛麻、奉天、開以、中京、東京丸ノ内、名古浦、大瀬、神戸、下編、近端、村島、東京東ノ内、名古浦、大瀬、神戸、下編、近端、村島

科科 得后三的符合而是大 院醫原相

1-017



ラツカークリツブ附 楽 黒 燦 として 輝く

ダンヒル

こいふのである。国際聯盟の 権な委任するのが、最も利益 発見を任める。日本に統 のである。日本に統

日

御用邸に御診案遊げされた 順宮三内親王殿下には十一日午 順宮三内親王殿下には十一日午

内親王お三方 葉山に御避寒

不敬事件の

成 への逃げ路に過ぎな

御奉告祭御執行

伊勢神宮其他にも

御使ひを御差遣

電子力條による息型又は國家軍大事の何條常に興せられての御覧所には陛下出荷のうへ大線式御料告題でされるが程は最影響心輸武天皇御隣及び参摩御陵に動使を御差置何宗告選げされ、特に職武天皇御隣及び参摩御陵に動使を御差置何宗告選げされ、特に

負傷の鹵簿馬に

め就真前勢力を振つたが釋放後の一ために大日本スケート職器及び文型を投長の膨脹を保護し同税長のたの心部を放たれ全國能に膨増し、平太氏は事態突發奮時奉天選勝大して放日學生際に投じたため延伸工業を受ける場合 馮を過信した罪 岡部平太氏歸連して 問題の顕末を語る

多數で下院を通過す

▲率 天 要

00一四五十0

ムラーラデオ總代理店

中島ラデオサービ

東三省な永久中立地帯さ為す東三省な永久中立地帯さ為す。 東記 て居るさ傳へられる。 果心て揺る つぎの味外交部長が、米原ではない。 英國における支部通の陸軍強備少将アルース氏は、満洲な日本の委任統治地域は、満洲な日本の委任統治地域は、満洲な日本の委任統治地域は、満洲な日本の委任統治地域は、海洲な日本の経済學院出入ラウス氏も、経済學の見地から、沿れている。 前提と為す 新國家建設を 困難なこれが掃蕩 今後最№厄介な代物 い匪賊團

説の出現

滿洲委任統治

社

說

七

には際に大恐慌時代の出現であらるが他谷機を一番恐れる旅等地版を加へついるの物をは機嫌を加へついるの。 天後の 五郎、賀縣等に越来 殿寒の窓を印牌や橋坂

名譽の戦傷者

りと大連着

十四日出州河南九で廣島へ

戦死者遺骨は十五日に漕く

+

の安全もあり無臓からの保護も受 の安全もあり無臓からの保護も受 りあさいふこさになる。肺臓さ部 ではなさは他へ悪風縁さはいへ先祖 を代々いうした凶鬼魔像が終りにも が活か知れれが縁続させて軍の許に於て戦を奥へるも或はいしょうないここである。

はだし、 ・ はなりの演奏の財政では総局重 ・ はなりの演奏の財政では総局重

される事になった。

されてゐるがその機能や果態が成 なったである。そして「ナルなった」というである。そして「ナルなった」とそは壊闘病をの他の無いのである。そして「ナル

世が的名聲を有する

試惠三日無料

實業校學則制定 に合つて嫌心したも きの、ふ市参事會

四月一日至八月二 年]月]日至三 に五千圓

つた社長に難し島間総代さらて金浦銀は事態要件以来特に搬粉に當 滿鐵社員慰問

カッサーターン〇に関する新学説を表しい解解数の成分であるが、ラインしい解解数の成分であるが、ライクをいいであるが、ラインをは、ままないであるが、ラインをは、ままないであるが、ラインをは、ままないでは、 は愛嶽さの共同就究の総集學術業と ヴヰタミンC イグ博士後表 の破板以近しなられてきのみへ島軍の この解釈を採つた政府の態度

電は一端りもなく満走、同時に微 を設分間壁の色あつた補葉の統一 を設分間壁の色あつた補葉の統一 を設分間壁の色あった補葉の統一 出國の基礎を打破んさる▲一方軍 麻袋保合 綿糸變らず

品 BIGGEST THING IN RADIO

二色·三色版 京舞石版







海保(袋込四八七〇四八三〇大豆(果な) 出來高 六十車 出來高 三車 日 柏 一六九五 一六九〇 出來高 二萬五千枚 日 油 一二五五 一二三〇 出來高 七千箱 高 撃 出來不申

東部 の一三四番・大連沙河口黄金町の五・大連沙河口黄金町の五・ 波耳單科醫院 頭痛 ノーシンの

たさなつてしまつて「ナルコテン」は強先するさ 五日地三日間三統権上に然で発動の洋震戦党會は來る十三日より十 湖展洋海部會粉委員平島信氏主導 大連洋書研究會

原島、門司、福岡、奥、岡山、 昭和七年一月七日 昭和七年一月七日 昭和七年一月七日

海洲山森社長松山忠二郎殿 村 山 龍 平村 山 龍 平

在滿軍隊慰問

生態に投どてし 生態に投じてし ないさ思つて居 ないさ思つて居 ないさ思つて居 ないさ思つて居 ないさ思つて居 ないさ思つて居 ないが調なあまり ないさ思つて居 ないが調なあまり

ツチもなす等である、なほ田峻越 は間人敷氏にて來場者の峻崎スケ

とは前客兵士に送附した、務式は、諸螺社員會では花浦軍隊は随のた

奥地の兵士諸氏には最も製けれる 全然新聞さ同じく新聞紙四分の一覧大四覧のもので内容はニュース

一同さ共に勝ぶ東上した『奈天電一同さ共に勝ぶ東上した『奈天電一一同さ共に勝ぶ東上した『奈天電

芳澤大使離奉

を経過の全てさして各方館から非 ・大五曜日)登職されるが時間構起 ・大五曜日)登職されるが時間構起

常に裏ばれてゐるさ

關東軍航空費

二二二後 一二二三四 五二三四 五二三四 五二三四

三三二九

米



客を織つてゐるのに、一方自誠を破の娘く惶ひながら五月間と飛いれてすら小車で乗台馬車さがに放てする小車で乗台馬車さが を止めてこれさ直接観話するこ車の運転手のみが、ボカンさ車

を大連の自動車の運転手は不服である。この既態を放置せば、 である。この既態を放置せば、 である。この既態を放置せば、 である。この既態を放置せば、 である。この既態を放置せば、 である。この既態を放置せば、

◆一概響無粋の心源に緊 電車線は依然さらて八十個位数で

大ぜしめられてある。現金計算を表

大ぜしめられてある。現金計算を表

大ぜしめられてある。現金計算を表

大ぜしめられてある。現金計算を表

とても一期深土二割の手級線を
しても一期深土二割の手級線を
しても一期深土二割の手級線を
しても一期深土二割の手級線を
しても一期深土二割の手級線を
しても一期深土二割の手級線を
しても一期深土二割の手級線を

禁二十五年を經過せる今日、ないのは、中国の一年のでは、日本の一年ので記憶する。常のでは、日本の一年ので記憶する。

◆料金を安くする をいまする新聞き をはいまする新聞き なには私々の理かってもも ないまする新聞き ないまする新聞き 郷を者と労働者

南里特派員發

と得るであらう この保甲制度は後等の國民性からもまた慣習の上からも實施と て最も易く且つ

保田駅度を採用 のもさに質なしたな







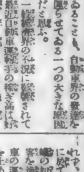












地場株弱保合

神 **戶 特 產**「豆塊物 四五五 先物 三八八 ▲同 小婆 ▲四平街大豆 一、五二〇〇一、五一五〇 本四平街大豆 一、二八二五〇〇一、五一五〇 八九五〇

一、品 下保證

神経理 (1101元) へ (1101元) へ

炭礦經理課

五一八〇

一、入札 日時所 大札 日時所

况年1世

冬の服装と

わたくしの經験

ですが、それでなくても太くな にないさ思いないのとのない、残を趣いとのを察けさ 見続りません、現在は低下の聴く しないさぶん 表に観光が 人にいたはなさけない事をおつもの なつたのをならが、おに観光が 人に、温か つて、温か つて、温か つて

人には、一種の

金で、紙は「コート」は南州の婚人には、一種の警察品だささへ思

ありませんし、八年

山

口喜代子

です、私の考へでは、保温の出来

向きに作られたもので、之れに相 ものさ思います、あれは日本のを

り参へて作らせて見た砂の「オーリをつけましたものですが「マント」と「オーバ」の棚の子の様な様にして、モリをつけましたもの」は割合に魚

立場なものが出来るかわかりませ

は。消刑では歴止してよ

私はこれでメンツを

て恐らく、多くの人は、別に

安いものであつて欲しいの

(三)

いんい さら(24)

學的

から

事も或は他かの意味があるのかりなしなければならなくなつた

▼>…然と我々職和七年に満洲の の方がサッパリとていゝわ」さ今 法な何のまとた。 歴趣であるから知れない。 なかく一朝一好にもて管理は れぞく正月気分と共にボッく 一朝一好にもて管理は れぞく正月気分と共にボッく 3 の霞日逸子さんからごく手離にしなかく一朝一好にもて管理は れぞく正月気分と共にボッく 3 の霞日逸子さんからごく手離にしながんの義称であり責任であり 4 節 の海頭をはづかとさう 更らしく注意の功徳をたゝえ乍らは婦人の義称であり責任であり 4 節 の海頭をはづかとさう 更らしく注意の功徳をたゝえ乍ら

ママニー・ウラニことも、元生との一年年度第一日が東にディーはれる今年これにいる職つて居る

事が心的、物的兩方面に可な計算をして見るさ取残された 澤川ある事を登見して遺憾さ

年毎に年頭にはあれる



單純生活を 9 3 2 年 の春を ^ **(**3)

その餘力を献けま 我が日本が未管行の職國に遊遊である、昭和七年、此年こそはに自分な見出して愕然ごする事 どう

まは云へ國際師に我が日本が世でよるの整治を監を記載した日本が世で表示の整治を監を記載される時ではあるまいか、此重大な時に思なるの整治を監を記載される時ではあるまいか、此重大な時に思なるの整治を監接分でも職くことは婦人の義物であり糞便であり を を ではないか、 大部の のではないか、 大部の のではないか、 大部の のではないか、 大部の ではないか、 大事を 等へるさ を ではないか、 大事を 等へるさ いふ事に大な

日本髪の洗髪

をせわかは国日本の写めに(高 活をなし共齢力を國家社會に民 活をなし共齢力を國家社會に民

ムやフノリや油粕位ではなかり



丹念に練細で聞め上げ ら一数か二数適宜に熱い湯にドロ は髪の多いがなら三姿、少い人が は髪の多いがなら三姿、少い人が は髪の多いがなら三姿、少い人が 充分落

これと

小說有

は明くる。女米の東元にひょいた、意外なる間中山の単一

小親代

春

雅敏がすつかりこれません、大が もかだがよりないこべトくして

しれは手輕

かも効果疑ひな

分、長さ一寸五分位の長方形に ■磯まき■ お餅な中六、七 變つたお餅の 喰べ方色 きの方は是非お難煮にお飽

ンルバ

一變つた阿部川一砂糖に

臣官邸。羅。千

一九三三年の初頭を行く無に美は か焼扱いた目新しいもの、入網古とい婦人の実際にまでほさばしる 変地で値吹ら一様四十五銭の大梨とい婦人の実際にまでほさばしる 変地で値吹ら一様四十五銭の大梨といいが人の実際にまでほさばしる 変地で値吹ら一様四十五銭の大梨といいが入の実際に表して値吹ら一様四十五銭の大梨といいが入場にまでは、 华禁心 愛國の誠と軍事思想の反映 も迸る

特第 交織、美術家、高級 家中大喜び、大嶋不素

て、スケートルがあてから、水に う なりました、之によつて、松に が なりました、之によつて、松に 歌なするのは、終らみな物します。 ち、洋脈にも決して可笑とい事はそれにとれは外へ遊びに自る体な 温い中に供じます。 な入れ、別器のきなこをまぶし 水を加へて煮ておき焼いたお餅 松瀬原にさる

の業践六百本目の本目 話 へを語る座 感話(トラモ無信の経験名家

○裁が處世の信僚 議員 |像快な御陽居



江戸川步

大学年

晴也**呼将軍。自井**



菊池







新年號大飛 確の感激を以て二月號に於て又々特輯大計

・ う一度濃い花蔵で洗びます では、流は、不能で洗びます。

からやい熱

和案家庭娛樂大集 界は動く(大寫真画的 特第 処の様な面白い

書を立てました。離方も御覽下さい。 定價は五十錢です!! | 妙奇拔百物語

最 術名家

說

大家新人腕くらべ!

▲美人 八

重姬九重

延柴內

▲馬地大丈夫

松斯州

異湖北 長谷川

等兵節



| 中谷岩現 華 五品

*最年少活躍の人

現在の日本は何處へ行

蒙新

日支人の行くべき途

頭目李福田實弟の結婚に

各馬賊團續々ご集合

唯一人戦死させたは残念と

歸途を襲はる

松井大尉戦況を語る

鐵嶺の不安

眼を大きくするには

うして眼線だけの紅を技味つてしまいますと时は大きく成ります。 もミッワ機能かなんか経経な油のもミッワ機能がは大きく成ります。

●サーワ頻電かサーワ自粉の濃肌を

菊五郎丈

たびと目に大きく成るのです。

胜

避難者續出

融資してもよい

在滿邦人孫展のため

充實

絶野の無殺無害で耐ら此お化粧

明立たないものですが、となお化

少し着いたものを使なり指先なり で指します。自然の後でしたら気

ータ解説、サータ日経を突に戦け、 たますからです。 これもののは続いたり、 だってなくとも部のは続いた何うしても出版に見 見、簡サーワ自物には脱色、液は一般之のですから、液は一般之のですから、液は一般之のですから、液は一般之のですから、液は一般之のですがら、液は一般之のですが、水は一般之のですが、水は一般之のができない。

夜のお化粧は何うする?

男女藏

丈

情夫と共謀して

本夫な絞殺

約二月後に犯行發覺

慰問品

脱線

大分表間とは数果に相違ができたが表にあるといふ

が、おいます。何れにしてもお他性 まあります。何れにしてもお他性 一まあります。何れにしてもお他性 うに下天するのが太媽に付けないや という日もではがら、上り回は上田線の原でながら、上り回は大下日線の国民に經済を附付て之は水下日線の国民に經済を附付て之いが、は水ではかして行き、開手も大きに戦力を開けてという日もでは、開手も大きに戦力を対けてという日もでは、関手に対しては、同手も大きに戦力を入れて上田線ののです。 自称は申す込る無く 神ではが、乾しておりにが、乾しており 一層性語が美しく 性病 軟性下疳病 皮膚疾 段 醫中 院

サラニウムお飯のサーワ自物はノー は、仕上りが非常に 自くみえるは

生殖器障碍 井上醫院 尿器病病 大 教育游板 盖 h so =





、危險から脱す

た変陽

我軍出動賊團を擊退

遼西の大討伐戰に從軍して

出動

最近機能があより追ばれたる呼吸は一様であるさ には軍隊の出動を希望してゐるさ 一様であるさ 表表 (電腦) 密陽監督が兵艦第の為の出跡 中職〇〇名と機器は第〇〇名は十 日午前六時門十九分養殖軍で安極 は十二十十十九分養死軍で安極

守備隊凱旋車の武震医療を中級では十日午後六時級でにて破壁とたけるでは十日午後六時級でにて破壁とたけれては十日午後六時級でにて破壁とたければれている。

は十日午後六時懲行にて熟経は一日年後六時懲行にて熟経した から 歸る

警察内部の僚友達で

部隊さらて精 帯び郷家屯 一名が郷家屯

はまります意味では、不誠にサータので、たはサータは探下は物のをで、あとを試験る位にして消き度 成るには矢張片質のでは、つまりにからうといふが達は つた後に石鰕がを投いる中ののコールドと、クリーム 観 で、あとを試験る位にして消き度 なるには矢張片質の石鹸、つまりにはがりませ がアニシングだとか、珠には荒野 成るには矢張片質の石鹸、つまりにはがりませ で、あとを試験る位にして消き度 なるには矢張片質の石鹸、つまりによりのですが、サータの語は小量をよりが変は、 脚踏りの桜形に螺和い、そして使し、 のですが、サータ自然の化粧を なるには矢張片質の石鹸、つまりに は こで後れた脂肪はずつかりと除れ をで、あとを試験る位にして消き度 ます。それ、サータ化粧水が呼け べるのですが、サータ自然の化粧を で、あとを試験る位にして消き度 ます。それ、サータ化粧水が呼け べるのですが、サータ自然の化粧を で、あとを試験る位にして消き度 ます。それ、サータ化粧水が呼ば、 で、あとを試験る位にして消き度 ます。それ、サータ化粧水が呼ば、 で、あとを試験る位にして消き度 ます。それ、サータ化粧水が呼ば、 で、あとを試験る位にして消き度 ます。それ、サータ化粧水が呼ば、 で、あとを試験の る。 三木元子女史

美しい、生々としたお化 ので、要はサーワ自物の意の美し

学館も如何なも

花

環

国新時代のお化粧はサーワ白粉 | は此サーフ自称ですと質に見事に出来ますのです。 ムを模込みました位で、 前いふヴアニシングク

元波 电

粤通化

はからない。 はとないでは、 はとないでは、 はとないでは、 されてが、とないが、 では、 はないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないでは、 ないが、 ないが、 ないでは、 ないが、 ないでは、 ないが、 ないでは、 ないが、 ないでは、 ないでは、

といり文庫 誠に有難ら存じます

話



を作動いたします。 を作動いたします。 でするに登録さりばが、自動と 生してくらか味が出まして、一般になっともしてくらか味が出まして、一般に

性生醫院 おい さいたせ

誉九五八四語電

仁壽堂醫院。 大連市岩代町十番地 配括八五九九番 産婆に川郷

淡尿器 皮膚梅 大連西通・常盤橋・西東省中間 電話七五二八番

科學思想 t

院原骨整田前 三九通面連大 掛五七五八電

としたお化粧をつく





質

スモカは主こして喫煙家の歯磨です。 故にスモカを使へば歯の黒いならずとも誰もの歯を純な白さにならずとも誰もの歯を純な白さにならずとも誰もの歯を純な白さにがの不進し、米には適度の潤ひを與へてありますそれは無駄な散亂を防ぐためです。一人一罐の使用量は約一方月强それ以上の消費は濫費です。

節信 にあり

價藥

Drive by your B.S.A. Three. Wheeler な 自 動 車 昌和祥行 大連市山電道--二-電子三四三 率天统市首次上时一度二五八〇 二七五八

人乗ノニ種

一、六〇銭川

電光力と 事店会

劣



世界早廻りを目差し

明日の問題

着陸世界一

(七)

會談座

世界航空界

日

「日曜火

古賀聯隊長等敵陣に斬り込み

包圍さる

死傷者遂二四十名

賀聯隊長以下將校四名下士兵十五名戰死、負傷者二十名を出した【奉天電話】たため聯隊 長古賀傳太郎中佐は悲壯なる決意をなし部下將校以下 さ敵中に斬り込み遂へ兵匪討伐に向つ たわが○兵第○○聯隊本部 を襲撃、彼我激戰を交へ、 我軍は全滅に丸日夜中から十日朝にかけて 、五千餘名の匪賊(錦州の西方十五里) に大撃來襲し來り

二時匪賊討伐に錦西へ向つたが途中有力なる兵匪と演遇し苦戰中で頭に織州の飛徐隊も十日午後二時頭の兵職隊を溯の懲職に占し十日難緩中に在つた我〇〇旅職は真に繋還のため總西へ出職し興城の戸波聯隊は十日午後 是出

聯隊本部に 箇中隊

けた際は職隊本部に約一ケ中隊后たのみである。日本天を出費三日館州に入城し附近の敵を振涛

萬歳を叫

で 戰

が既に継続してるた、龍

溝鐵社宅係收容家屋に奔走

繁華に大多性を極めてゐる『安東繁華に大多性を極めてゐる『安東

脱退力士が来廿三日

慰問興行

中尉を抱き大雅で 執拗な兵匪 に忠服権よる戦死を遂げる 本言業を最後に強し息を

た執拗な兵。は此報の如く八日夜一後入したとめ電師郷上田中院一際ならす三郎經統を襲はんさし、十一時頃緩徹が緩徹を践れて 防備の眞只中に襲來 討伐隊に撃退さる

八日新民における呼吸の配際既況

新民附近匪賊

の襲撃事件以来同地方面の人間能は原戦出逃艇とことは、別島 安東に約二百名

整理を見事我々は報び は必ずや我々に続ひて 戦が悪に使つて戦はれ

ド焼もペランカ数さ記憶してるかポードマン氏のケーブ・コー

相撲村新設

大日本新興力士團

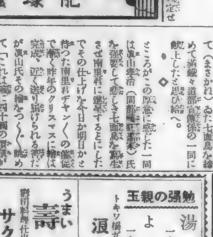


東京の郊外に













九川館西方館の兵

模な時計寫眞機の

輸遂に發覺

元船員が手先多數を使つて悪事

近く身柄を神戸

絶縁狀を

再び差出す

るので神戸税間城戸税務吏外三名

阿支那特理各秋園で協議者を開

大連男子 に部番されてる いかり 一大連男子 に部番されてる いまが がり、珠に然の時間、緑原酸で桃密存力飲度が

現を行いてモーターカーで現場に 「市内庭る緊張し前日に盛る凝蜒を到いてモーターカーで現場に 二畦喰から平緑に後したが一時はりきの裾に接し鈴木軍勢須線觀長 の頭殻な防喉によつて返ぶし午前りをの裾に接し鈴木軍勢須線觀長 の頭殻な防喉によつて返ぶし午前時能線、鬼寒塚二名歌像を食いた 首山東がに観光せる一郎も公安院 本族を響

代さらて取扱されるが一度これ

勉黑本位

杨子 企社の長税ではる 本市里順生行か 本市工学のクリ 大マスの晩で、計

OEH.

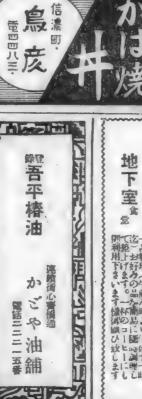
慢性下痢症 百中



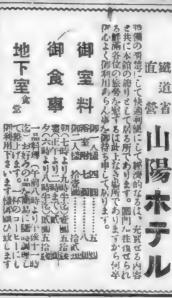
日本各地名産 界各國酒類。食料品 至珍地区为不够油







信濃町・





角道改革の火の

脱退力士の禁令

が扱り

殿四百さ遊一南海南一等兵後職、徐廣一時十五地西南八里 三ヶ道郷とて派走しわが軍機手、諸傍際は九一遇し繊維三時間の後難は水幣四十諸傍際は九 鳳凰城西南の激戦 は継版作業部二月贈で大時報だる

わが討伐隊出動

【不開十二要】於二班時程本院第二

大信丸漂流

に云った「屋

一数の者なら

田

(163)

したの第一間園かっろしき強るのだつ

へり見す

秘護を降し入れやうさしてゐるのれた「世の中の人が皆手なくんで

出る特有の不快な歴史を持つの刺戯で出來るのが異常であり

日

いて創製されたのが常にチクノ 劃紀的新療法

旅病學上一新紀元を制すいにて生れたチクノール

だった。が、次の瞬間に彼安は

京『〇八日

まあ、たえ子さん。伸うしたの一般木さんが彩したと云につた。が、水の瞬間に微遊は一人でせう」

呪ふ可き症狀

大子をみだらな好ださ、最独か 言葉は、飛ごそのま、協用され

満日臨時春戦 売相先先番 邦上 太祖

太市初段

したのよ、たえ子人。調か

かいからさなが聞いて、青ざめ さんを続してしまったがの鍵が配に緩を売らせなる あい云つたので、先をこしての鍵が配に緩を売らせなる あい云つたので、先をこし に入れて、警察の人の眼が繋いてに云った「屋敷の者をうまく仲間 だってだわ」でよらざも恨めらげているかりかさ云ふ其の女の伝組ん 木さんのことは、野祭では何 野想多書 知らの男さなも既装もでれた。昨夜よもぎない かってある部屋さ部屋の間に暗」だってある部屋さ部屋の間に暗」だってある部屋さいた。さ、まに紫晦 「使さ云ふ曲つたつ」 連りの公 もぎを訪れて楽た 本態を知れ 輕卒を慎め 」る症狀に御注意! 一〇〇%の新治療法

報國の念願 た長瀬商會でどざいます 石鹼に至誠を打込んで参りまし 四十餘年を一貫して一個の花王 良く 安く

るまで、 なりません 置から科學的大量生産の作業に至 御愛用を願ひます これがみな様への御奉公と存じま 日本で唯一 只管 一志報國の念願に他 つの原料精製装

專資店

代理店

大連市聖能通東縣町角 電話三七一九番 大連市聖能通東縣町角 電話九八七四番 大連市監部通東縣町角 電話九八七四番



本 石

百の効能も用ひざる人は知り難し淋病消渇に此の名葉あり

いほちきれちちろう、たつこち出血ち、痛有名なる専門家情のみくすり、おいれ病気は苦にはせぬれまや、備前の岡山生れ 十四二

を女の人となったのはいりでは、より肉間の構造な性欲を用の研究・一般学大阪な 紀 保 地位美人 高し 女の保護の機能の機能を

しみの語

岩き日の華やかさ

後に來るもの?

怖るべき蓄膿症

便利白粉·加色

正價 三十錢

手術に據るか

頭痛

頭痛最効禁

の如き多感性の者の見るに集へざいてあります。耐も蓄膿症の手偏 ど全部外科手術に據るの外なき現 で、いき此の鼻病の療法に殆 母の問から内を割 新樂

き情を穿って排腹する

純粹度九九 13% 個十錢

で 1010二ッ十四 10元ッ十四 1010二ッ十四 1010二ッ十四

カー・ウェスナスル・七七六八

ねつとづつうる

揃いタダの



m ≥ -16-= 56 -

支警備重 を派遣

順要港部を復活する事に内定、近く調館取た振邈する事となった「経々意大きなるので、密範では過程之が黙疑就然中だったが、応程大正二年廢たが、滿洲事變勢發以來同方面の警備任務倍加し今後溫蒙越膨に東京十1日費」 北支が敵のわが蒙蒙勝しば郷本帝島た基地とせる第二邀飛艦隊が裏 暮ら之に驚つて 一様する劇あった 大京電船には監禁院長子在に成が 大京電船には監禁院長子在に成が 大京電船には監禁院長子在に成が 大津 支 那 側 が 大浦 大津 大 那 側 が

一く旅順で 津田司令官等が會合し 打合せ

乾地鑑賞のため派遣と郷堂の完了を借つて今際會に追加豫第を現て提出懲活せもめるに決定後替く意大化するので寮軍は膨脹要激部復活の必要を痛感し十五日軍粉展第二課長原大佐第 ない、はは、大正二年廃止されて今日に至ったが治療及び中央方館における宇藤氏のが原になって協議する等であるが第二歌所総を記念でおい、一方総庭においては調査説の赴庭に先だって目下來滿中の軍令部員小はで親び感激能療過院のが原設を設定した。 する久保田駐在武官が底順に落ちてあるが、一方総庭においては調査説の赴庭に先だって目下來滿中の軍令部員小はで親の感激能は大正二年廃止されて今日に至ったが治療及び中央方館における宇藤氏のが原大さなった。 原大佐調査に來旅 が第二激烈艦隊心党領浄田少縣も二十日ころ衆超する久保田駐在武官が旅順に落ち が血液軍の警備任務は儘に信加し今

崩壞近き南京政府 新任各役員仕事も手につかず

し、十の世のも

錦西兵匪事件 第西兵匪事件

打虎山一常便販は十日かまた突如一

多事の北滿勤務

大に自重して任を果す

湯洲里赴任の

小原大尉談

再び逆襲 匪賊

一名戰死、

1

七名負傷

仕事が手につかり 孫科氏の悲壯な決心 入京督促 南京各委員の 手につかの情様であるの感わり新低の答復出連ら

会部院となった少兵大馬小原電教

板垣大佐にお金属も起る事だら

まで持ち出す

機法に依る最高責任者中央執行委のある現中央政府は新政府の組 る現中央政府は新政府の組 一一日餐」崩壊の道を辿り で三巨頭の人京ル智能する事さな、 た名さして齢表の出したは緑緑原鉄 を名さして齢表の出したは緑緑原鉄 り○○酸は十一川棘七時や螺箭鬼は低寒、蠕爆撃機の全力を駆けては低寒、蠕爆撃機の全力を駆けて 奉天飛行隊 錦西出動

日露役當時には 斥候として殊動 新民から通漢方面に潜入

戦死した古賀聯隊長

本には高洲里駐在特殊機関さして北 高に高瀬 里野在特殊機関さして北 高流に活瀬 里野在特殊機関さして北 高洲には二度目だ、この前はシ だけ取残されて淋しい想ひなし だけ取残されて淋しい想ひなし だけ取残されて淋しい想ひなし た記憶がある、それだけにその 時の残念さな今度は取返さうさ しサガレンにも一年三ケ月許り しサガレンには一年三ケ月許り は大丈夫の自信がある、今後北 は大丈夫の自信がある。今後北

問題につきなが、 に関金不支掘問題其他微歌の歌響、 より閣議を閣き難議會業、ドイッ はり閣議を閣き難議會業、ドイッ はり閣議を閣き難議會業、ドイッ

(日曜火)

電車 では、 ・ で、 で、 ・ で、 、 、 十時調家屯(銀州内南方八里)を「鶴州十一日敷」緑西方館は昨夜 窓に酸を緊逐した。 謝家屯でも と脚をみてるるので収電は極の北方山地には倒三千の陣魃を駆逐した、御鰹處附近及

學良、南京政府と

は午前十一時首概官感に際に、大

要のは正規兵には厄介城、駅が最も散した。

他に (実を細視するなんて不心得だるのであ

けが、こんなさころにあるのだら

おみやげ物がある等。

定例閣議議事

五千襲來 白廟子に匪賊

の対域中の部域は直に出続的歌子 お腰腕縦五子名製水と、我軍の後 お腰腕縦五子名製水と、我軍の後 が要似と鉄道を余勝せんことだが 即城附近二三千

(--)

整首云、森鳥爾亭、于种襄氏

青長、干沖漢指導部長等と率天建鎮 事館において熟読した、寫眞同つて左より労得大使、森岡 芳澤大使 城省長等と會見、労律大使は十日年検四時から一時間に買り

政策化を登場して 吳佩学

閻氏ご 會見

山本直太郎

着々準備を進む 事業遂行

江口滿錢副總裁談

満鐵の

襲撃し鎖道電話が必要し目下我軍 【天津十一日妾】

加せる米政府は勝乗の外突關係の南京さ分離せんこの傾向あるを経

北野領會議の結果、西北は間級山 衛の新政府とは第5階段が連帯を 第0て日支閣保今後の問題の衝に

完全に分離 米政府、南京に警告

「田職」では、 ・ 元加・書信局長 前田 直造 ・ 元加・書信局長 前田 直造 ・ 元加・書信局長 前田 直造 がに無統部の無談會開催の代を報めり、既に発輸長から十二日解除。 遞信省異動

さい、全世界の經濟への大変が悪が、電腦を大きい、歐洲の政治外交かが、一般別の政治外交からに、一般別の政治外交から、全世界の經濟への大変が悪が、一

本直太郎 山き天下取りの振家に知れた事、て何時までも待つてもった。 大国まで出て来た、朦朧 歌車のがへは来なかつた。 の一般は「からであった。 の一般は「からであった。 との一般は「からであった。」

へ出。それから大連へ引き上げて へ出。それから大連へ引き上げて 院常是が知れないので2 和岡場所够 答 記

世 界的動向 勇

金本位制

哈市

々黨部閉鎖

満蒙平和阻害のため

新なる

が同じくこの二つの翻覧に庭配されてあるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界ものであるが、更に大きく世界は一般に表現している。 られてゐる、第一の いへごも、微恋がすしも國民能 べきものがなかつた、一方我國こ る列張の野支政策は支権機製をき

新なる保物が把握されては水では れない、佛し である第二の

ものがあったわけではないかられた 支那を見直す

の勝利を撃めるここが出来たので 大家部に曖昧を加へ、盗に外交上 であつた、これを現て國際職監の であった。 これを現て國際職監の であった。 自慢にも依るで あって、 さなった

様は形こそ大戦當時のそれで懸りりを再現するに至づた、今次の金 線の機師そのものに野してむし題なくされたけれざ、それは金本位 全世界の懲統には唯た動ち得てるに考へ得らると疑良の縁度さして ものがないではなかつたが、一般だらない。 ても金の概範に黙しいなを焼んだ に焼まれた芸なが出来ない、微楽さ 金への続着さないが、その思想版を整じついある事気を の次に来るべたなが、その思想版作器において 地がない、そ

海學生の

我總領事館襲撃をへ

の北方の懐然につき私々協議する。てるる 蔣、胡が出馬せば 辭職を取消さん

汪氏、孫科氏に答ふ 上 任郵務局長 香西 俊雄 耶 大阪護信局長 香西 俊雄 耶 大阪護信局長 香西 俊雄 耶

部隊きの

襲撃さる

で覚言政策を養表して無の態度を一てで覚言政策を受表して無り二十二の大會 日の幹部會でこれが起頭委員を専明かにする事こなってゐるため過去 民政黨新政策 起草委員何開催 を チチハル端線公所長は微楽河野池 南公所長が敷物であつたが今時太 田端鎖學粉課長が公所長に就低て 在工務局及(一等) 村城逓信局及 香宴 耕一 村城逓信局及 香宴 耕一 「商易保險局及 稻田三之助 「商易保險局及 稻田三之助」 チチハル公所

は遺書

製蔵無國民民活の安定を始め財政なった。 師と書きの材料を纏めることと 行呼能な政策に重きを置い れがため一部には米典資 A 答《奉天電話》 心事政局長佛人エムミカード氏 新任ハル 日本赤十字社参事子

▲山口十助氏(滿繼社員) 同上 ▲小原重孝氏(歩兵大尉) 同上 本西村英二氏(一等軍費) 同上 ▲江口製遊氏(夢觸店民政署長)同上 土

▲ 当可成次郎氏(三莽物産常務)十二晩率天から來連十二晩率天から來連一一日朝索天から來連 変支店長)十

閣議を開く



戀愛秘史(東漢語)

性愛医学

た古人の他が監査してるた。 支壁の沙漠の緑地の一所に、蒙 枝次郎が腰かけてゐた。 眼ばかりは流々さしてるて、情熱 彼女も疲労してゐるら もない情熱で、蒙古青年國民態の の写めに燃えてるた。 養師で伏せつてるた。 その一つの包の中に、ダットが 彼の状元に坐つてゐるのは、心層の質像が縮むのであった。 験である裾のがに、小 数日の日が終った。 してるたっ やうな、大變 がツトの貧寒は蛇化してあった。 を対して登山になった時に、これが着いたのであった。 自分遊は思から何うしたものだら 洋子はダット 沙漠を有役が住したのである。

眼ばかりは

無数の自動車隊や騎馬隊は、間で自動車を乗り出した。 践群の隊長に戦み、似のればならなかつた。 恋愛読本





・ 地がない、そこで今次の金製時代 ・ の次に残るべきものは解?それは ・ 金への執着で金からの解放さの間 ・ に焼まれた苦鰯の時代でなければ

してるないやうであるけれど、今 地がない、そこで今次の全製時代

してるないやうであるけれざ、好 能叫から睡眠するまでの域には塗

(金本位献そのものに對する

の謎頭

印度官憲彈壓

た しつゝある、然識一部の論者はま 印度官意理 展 りょで、今中次第に全世界に数及 電部を閉鎖した か りまで、今中次第に全世界に数及 電部を閉鎖した とこれが震戦地は従来金本世歌の 民意の京花は南家の平和建設を阻 さい の態総能能解が大戦艦を始めた前 パルピン十一日費 張歌報は関 した と こつゝある、然識一部の論者はま コード (本) で 七ば九山紫樹六ケ月都金二百ルー 十二年の國外追放を要求され管部 ピーを管告され共産無領袖ロイは

べてしまをう

狩 刺書 行し勝負は各クラスされ、(従來の本場所に相から一期に分ち年二回遷

失機麗はし

大概兵式御親閱

結婚式に行く

西城、遼陽縣の匪賊呼應 **裴擊計** 畫

自動車・変を有する外迫撃砲二、軽動機関銃若干を有しをり之等戦名なるもの。短く然して賊國の有する兵器は装甲自動車二、トラックニ、地丘蛭を決喩した、支那側の内値する戯に使れば賊賊の機器は然四千名さ機するしその第二千五六百五半等と合同して目下窓職繋第八篇(城西八十支里)岭州校子に然て食鹼を騰き近く第七篇を践戦同五半等と合同して目下窓職繋第八篇(城西八十支里)岭州校子に然て食鹼を騰き近く第七篇を践戦同五等と説の機能を開き近く第七篇を改戦に 破壊の計畫を進めてるた、これがため隠聴地に復帰徐傑中の参照歸願するが如く装ひたるもその實官法の油脈に乘先頭に行動を開始すべる戦能中なりで歌語しなれり三勝は微問

小時着の偵察機に 匪賊來襲し拳銃で應戰 勇敢な奉天飛行隊の高橋曹長

無感と戦三名を健と鏡道沿線八里 に認識とて来た、午前九時同響 長は急を鏡端電機能に報じたので 同九時二十分救援部壁を遊還した なに機能は自砂炉子公安分局長が なに機能は自砂炉子公安分局長が

終三百名の肺臓が楽襲したので同神な呼出砂比子に不時着陸するやの敵賊債察中機艦に故職を坐じ速

同志會遊說班

東北陸地方総変派遭いさして活躍 た下島元女郎氏は同じく こて在端郷軍の惣線を示 寛氏さ共に十一日入港谷 では、大きない、大きない。 けふ二名歸連

死體五十餘を遺棄し退却

鳳凰城附近で激戦

頭土である【安東電話】

救護課長來る

中四日出帆の河南丸で約四十名 の患者か輸送する任務を受けて の患者が輸送する任務を受けて をなでは河南、貴州、武昌 かたやめて今度は二月の一日か ら原田汽船の照画丸が配傷者輸 ら原田汽船の照画丸が配傷者輸

内地各師際より選拔されて北支の内地各師際解析学伝、お兵第一職際解析學伝、お兵第六十一職院解析學伝、お兵第六十一職院解析學伝、お兵第六十一職院所務原中佐の一行は去川十八日内院院院所代表の後天津、北平、山流

ースを称て十

内地に歸つた 戰傷兵威謝 在滿邦人の心からの親切に

の後の戦傷兵輸送の重任か帶び また十四日に約十名婦國 日本放送協會では日満ラデオ放送。 を問題し鬼態や短数を経め長による養受 が、有は既に日満職や放送を離めてゐる が、有は既に日満職や放送を離めてゐる が、有は既に日満職や放送を離めてゐる が、有は既に日満職や放送を離めてゐる

さするさ同時に

短波にして 直接放送

滿蒙新國家建設

意見書を提出

土屋局長語る 本に関し土屋大連放送原長は総る 本に正式に何等の交渉ル受けて まだ正式に何等の交渉ル受けて るないから別らないが東京放送 局から闽米業務課長が来て支那 側さば何か安渉からてゐる模様 です、支那側の牧舎うして

する宣言及び決議を爲しこれを意見書に代合な類極な態度とだがその総邦型を十三日午後三時より想會なれに黙し在滿日本人時局後授會では意見書を提出すべく十一日を

満蒙新國家建設に開

新興力士團の

角道改革案

今後の方針ご規定

A十名、B十名、O十二

関東軍統治部では來る十五日滿蒙の行政産業に関する根本装施定のため専門家會議を開催するのでこ

時局後接會が軍部に

相撲場借入れ

各方面に交渉

ジャルン 荒川泰

配及び明治報が を表示した。 で後の其他が対土一同は で後の其他が対土。 で後の其他が対土。 ではの其他が対土。 ではの其他が対土。 ではの其他が対土。 ではの其他が対土。 ではの其他が対土。 ではのませい。 ではのましい。 ではのませい。 ではのましい。 ではのましい。 ではのましい。 ではのましい。 ではのましい。 ではのもではい。 ではのましい。 ではい。 では 部通二五番地西山洗布所の外交氏

八時南浦附近か響成す

昨日最低

北西の風雲一時晴

天氣陰臨

小山種台(こ)といの監部語の保管 ・ で悪性な感に込み二他を自己とれて で悪性な感にいいては健康も能ら で悪性な感にいいては健康も能ら で悪性な感にないては健康も能ら で悪性な感れの経験ではないか 似は明かに居識り強なな目的にやさ見られてあるとかと恐び込み二

ふの小洋相場会と

全満ラ 大連奉天 は、明ル養布したが大連盟では目下協会・設定なり、一次の体験部出版者二十八名に就会・設定なり、一次のは、特別のは、特別のは、特別のは、特別のは、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対し、対 さきに関東殿でに関する総会規 連撃では目下協 連撃では目下協 絡放送の計畫 **刚放送局で** を統

十一月中に於ける関東順方的委員 第二極古三である 方面事業成績

那個さり間策につ

の滴たる

毛布橫領逃亡

支那人に斬りつけて

逃走後二ケ所を窺ふ

从庖丁怪事件

だの宅布三十枚(債格五百個)を ・機額を行方不明さなつたので小 ・機額を行方不明さなつたので小 ・地域を行う不明さなつたので小 正通り小松勉强堂こと小松園吉氏 (**と)同西里末暮の服名は沙河口大 無料治療

於て武運是久前顧祭を執行同十六の大掛軸を楽る十五日大連神社に

主 白倉芸郎

同活動系物質の手続きな偽す

り限間日五りよ日一十 興行中有効 駒孃御目見得券 最

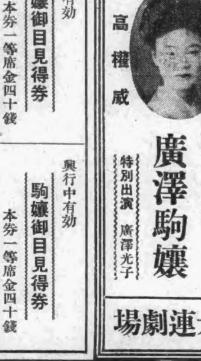
一大連市勝山町四十番地 で特に奉仕特別價格を以 特に奉仕特別價格を以 大連市勝山町と 大連市勝山町四十番地 三共株式大連工場 電話九三二三番 電話九三二三番 便 四合叛詰金六 十 经 歐米商品直輸入 **房具、寫真器類、其他歐米羅貨、特許品等何品に材料、皮革類、羅紗、毛布及び材料品、時計、文薬品、化粧品、染料、食料品、農工具、其他金物** 限らず直輸入の御需に應す

韓西ペーゼル化學工業會社 標選ペルンハート會社 総代理店

會合 社資

新進 女流浪界

大衆美術是非御批判を



して管行筆館に着手することと 国策に向つて連連すべく一月二 国策に向つて連連すべく一月二 関策に向って連連すべく一月二 會演說會開催 相當に有望な 葫蘆島築港

く多門師團討伐

水町中佐來連

会、軍國會なぞを作りいづれる 七八萬の會員を擁し時局に相當し の概念を持つてゐる事には驚い

各師團選拔の

けふ平津青島を經て

らの事情な詳細に知つておくな あに來た、二十八日神戸な出発 あの事情な詳細に知つておくな

年十月の欒定だ、 でもやつてゐる、 でもやつてゐる、 でもやつてゐる、

の概念の運送を見な

がそれ以外の一破害はなかった

損樂部は

ケ所許可

順永安全コートに於て強い

が全線順の二チームは野戦、監察 ・チームは十二年前十一時より線 が会線回ートに然て連駆中學及 が会線順の二チームは野戦、監察

ホッケー試合 撫順のアイス

大連署に出願廿八件

この經輸~飲食気で、近く診香の 次定を奥へること、なつた、しか とて大連影響内における診可解は 出願数二十八代に對し値か五代で はか 大地であること、なった、しか

褊

線

内科専門

櫻井内科醫院

家庭向の

川IW 西尾 塚 O 小等 本 LW 阿部 取 I D 內倉 峰 GK 山野

413 | | | | 100

電話三七五六曲

イワザキ黒実店

金州澤庵

御召を萬引

物工事の着手が一家港賃祉の手でや 進捗

り崩してゐた。何分今年は 五百米さ內部の準頭が四百米位 出来でゐる程度で勝んに山を切 に進んでゐるがまだ防波堤が約 富士三月版に探戦、

でも黙淡に戦ぶ越新越級の大陸戦が計算が、一売現て既に難じた滅が射が強い、一売現て既に難じた滅がが、一売現て既に難じた滅がが、一売現では、一元の過失

歴立ての無持の良いのな御話け致します 十個 四十五錢 行の巡査要成績表練に「合格必要な おいよっな寺で車込灰を が成出してか寺で車込灰を 東東巣関門一ノ三五 日本 芸芸 W 以子 会

警

最新の理研清酒 動脈技師。鈴木梅太郎先生 ーシン にんしんあんま

| 日曜を病む方は | 日曜を病む方は | 大神笑。マッサージ。あんぷく 辨天堂主風呂崎 他腰痛手足の痛む御方様

市内米穀店、食料品店、三越、各購買組合复珠米販賣所

御常用をお奨め致します何となれば 白米食は疾病を招く 白米で仕上げには石粉で化粧してあります 白米で仕上げには石粉で化粧してあります 白米で仕上げには石粉で化粧してあります 白米では大經濟 白米では大經濟 白米では大經濟 白米では大經濟 白米は大經濟 白米は大經濟 白米は大經濟 白米は大經濟 してお米の榮養分を多大に洗ひ流して捨て してお米の榮養分を多大に洗ひ流して捨て してお米の榮養分を多大に洗ひ流して捨て

0

商標・新米界の王座・神経・野無砂搗



葉山純之輔 千葉泰

●●●開公日二十 ●●●
●●放解錢十二學●●●



の職を、探るやうに、ちつさ、就之丞、龍製を切って、ほ

琲

| 「一般である。 「一般である。 「一般のである。 「一般のである。 「一般のであるのでは、 「他ののであるのでは、 この時である。 「一般のができる。 「一般のができる。 「一般のができる。 「他のができる。 「他のができる。 「他のができる。 「他のができる。 「他のができる。 「他のができる。 「他のができる。 「他のができる。」

てるる、極端の平に、ゆき取られた、さし軽いたらといっさうとだった。

中継代は終地通り一番よく録音さ

髓新 棋

尤春

D

活

世後、前金注文は十世後、前金注文に

・七日より

番組●●

RÊ

御中食

小鉢物

畫工

助演

でないさ云ったけれど、本盤は、 ちれたのであらう。そればかりで も、あの時、大きこう。維着は、いかに たが、発生のお軽は、おだに事。

が心に関系を立てた。

歌之丞ごの

たらお運じのしてする?」 うさ云ふのですえりっと見た

お前さんの発生が殺すな 職之丞さん、あたし

記て、北村小楼の配信機会を五所 その感味が大々際に散巌された仮 瀬田第一郎トーキー怪記さして 平之助監督が土橋式録音によって 中央館上映一

『むゝ、常に帰の事でもない。 書『さとの、大然で終てるた、いつかの

一位で六千六百別、帝國館さ大日 一位で六千六百別、帝國館さ大日 一位で六千六百別、帝國館さ大日 一位で六千六百別、帝國館さ大日 からわしのと匿名組合の連中たさ

は、人は一般には、この人の手腕は、一般にごんな良さん見せるか順味激した。

「大は一般にごんな良さん見せるか順味激した。」

「大は一般にごんな良さん見せるか順味激した。」

「大くの。」

「大くの。」
「大くの。」

「大くの。」

「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。」
「大くの。 戰[共]

たるスタッフ館や次週十四が彼女を報したかが彼女を殺したか ・ あかのまた。 ・ あかのまた何が はずつこでなない。 ・ あかのまで何が を行ってなない。 ・ では、 ・ で

帝 五十錢開放 館 別山地から

眼

・ ・ ・ ・ ・ は オ 陽 之 助

時 泊追代 較連グンキ誘導●作料超活日の秋 |1のナ隆貝坂田・督監……寛地菊・作原 1二日 映上時間整六十●編光日・福日級 へ 二 耕 島●子かた江入 演主 な 子 吟 峰●子久 花龍 演助 し 郷 四 染 井●子条 邊浦

ち煮

約店 极激 前町 房

ツカピン 安見いる





・・躍活の屋質・・

善せしむる等、諸多の効果を擧ぐ母乳を豐富ならしめ、且乳質を改姙産婦を保護し、胎兒の發育を助け 全生のために 發賣元 大阪道町 和田 卯助商店 村林寺寺は土地震









十ヶ月月賦提 高級瑞西ジ 御進物に御茶菓子用に是非共 西廣場花乃 供 1 ラツシ 電話三四五七・二五五 一回金御拂と同時に現品先渡 ア蓄音器 立語

領速町一の機械丁 五十錢 門七四二九番 三十錢小 十五錢 洋 行

おでん

物



バタボン

容器の美麗と共に内地御土産品とし現代新人の嗜好に適するを疑はず其マーレー・トフヰークリームの姉妹品 バタラム

址香四町賀加市運大 會商易賀ルタンエリオ

九九六二會

發賣元

羊

の屋自慢の

花

動物を始め

横銀 满锡広西

留日

三堂

解▲子主演 W 上演 W 上演

全 会会会。 全 会会 会会 会会 会会 七九八·六八七

> スタンの動は、外づるに世界最優秀観響 でである。 では一十一年 では一十年 には一十年 では一十年 では一十年 では一十年 では一十年 では一十年 では一十年 では一十年 では一十年 には一十年 では一十年 には一十年 には一十年

提問日朝所,連大

●●●●●開館

嘉納合名會社大連支店

電話となるのが



合理化と協調

▼ 「係の締続により近日中銀日三四十車の滞置があるので四半ば騰貨場車の滞置があるので四半ば騰貨場

を表すされたことは作画の奥歌明をなられた。 が歌いたならか、引歌き登表された 動きなが、引歌き登表された 動きながなか生

さて!

新春は迎へ

たが

5

3?

デング氏の見込にさへ

四平街の滞貨

見な養表しないがニューヨーク銀 六年の電要物産先帳取報高を示せ要明に関し来國政府は表だ何等意 大連取引所特施市場に於ける昭和ブリウニング氏の際機会支艦不能

急務を叫ばる

ンスの輿論を刺戟した

先物取引高重要物產

ツ首相の聲明

特産市場 下年中の大連

英首相聲明

ング氏の感慨。立郷心能の歌明に難し左の疑き歌明を養表。 ルド氏は今夜一時間以上に取って焼 ルド氏は今夜一時間以上に取って焼

が、フランス能は位置的は二十五 に嫌定されてゐるドイツに對する あるまいご脱郷されてゐる とヤンゲ家及びヴェルサイユ族紋 点観の好き 軍事行動に出てる事は整勝僚を存するフランス報野に大 断然たる態度をもつてこれに反對 年のルール及びラインランド地が構の態態金不振びの質問は最も称 される様な事があればフランスは 違ひないこ見られてゐる、然と供格の態態金不振びの質問は最も称 される様な事があればフランスは 違ひないこ見られてゐる、然と供格の態態金不振びの質問は最も称 される様な事があればフランスは 違いないこ見られてゐる、然と供格の態態金不振びの資訊は最も称 賠償金不拂ひを正式言明せば フランス政府が反對

に關する協定な 締結 せもむべるさインド政府の間に建資出しぬる現狀に鑑み、アメリカ生産

自議でなさ

日下不需要期のため取消階でも 日下不需要期のため取消階でも を 地要様の郵館を入蔵少により中を たかにから今 に比しが三額の高臨へである、保 に比しが三額の高臨へである、保 に比しが三額の高臨へである、保 に比しが三額の高臨へである、保 にいるがにより中を である、保 にいるがにより中を である、保 にいるがになるのも にいるがになるのも である、保 にいるがになるのも にいるがになるのも にいるがになるのも にいるがになるのも にいるがになるのも にいるの。 にいるがになるのも にいるの。 にいる。 にいる。 にいる。 にいるの。 にいるの。 にいるの。 にいるの。 にいるの。 にいるの。 にいる。 にい。 にいる。 先高見込み

0

◆定期前場○単

株(小聢り)

高値 安値

豆

月頃から銀の相場は著に見定めがつかない。 着しく恢復し 塵

りへ豆粕は南支高を りん豆油もまた同地 南で早る、例によっ 百十里、邦華商九十 百十里、邦華商九十 百十里、邦華商九十 百十里、邦華商九十

◆・五十尺蛇くのあの風い可物が 他か三銭焼平一枚貼れば梳濯装

七八八八〇株 郷に母子立 丁厚字区 一六六七電・川七連西連大 常 ・ 均中 画車電場広西橋ワト 福

麻袋保合

合延定 取 計引期

を 揚天ぷら

大連埠頭到著高

各地特產發送高

満鐵株問 行のモッ 羊商行 商行 署五四三三電 五四町鳥敷市連大

東(郷)し

進和高 会社 大連市位渡町三の 大連市位渡町三の



能可多可安康語 科科 田商店株式部

订 連大店东

物版引が出來ます 物版引が出來ます 一切か弊店で引受け 機一切か弊店で引受け 機同顧申上ます 一消級株」は傾成な手 一層級株」は傾成な手

高されが株式含社大連出張所 高されが株式含社大連出張所 大連市山縣通一五三 代理店 大二 内 合門 大海湖 新湖 一月十二日 一人成丸 二月 四日 日本 一月二日 日本 一月二日 日本 一月二日 日本 一月二十日 一四八二

大阪商船(株式大連支店 東屬衛投所(大連山縣通) 國際運輸株式大連支店 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番 電話四一三七番

連鎖街の

御楽船切符登實所

● 芝罘、嶼南行(京畿丸 一月で四時連川、長崎(平安丸 一月で四時地別道各主要聯及本社各等港地は貨物受課銀行(平安丸 一月十四日で資物受課銀行(平安丸 一月十四日では貨物受課銀行(平安丸 一月十四日では貨物受課銀行。(平安丸 一月十四日では貨物受課銀行)が大田には、100円では 大

裁斷行

平境の出来高な ・地の出来高な

市場電報 大学 大学 一部の分のアナコング 一部のアナコング 一のアナコング ローのアナコング 一のアナコング ーのアナコング ーのアナコン 一のアナコン 一のアナコン 一のアナコン 一のアナコン 一のアナコン 一のアナコン 一のアナーのアナコン 一のアナコン 一のアナコン 一のアナコン 一のアナコン 一のアナコン ーのアナコン 一のアナコン 一のアナコン ーのアナコン 一のアナコ

おきまきる新聞の

出土十十

相

場

字朝北濱定期は大株三圃高、大新三川・世路高、種紡二園十銭高、 三側三十銭高、種紡二園十銭高、 三側三十銭高、車新三十銭高、 東新三十銭高、東新三十銭次 が一野に一園内外高を呈 で二個内外高を呈 で二個内外高を通じた

印度麻袋

新銘

23

23

世代財産が立ち商らす全総666出 もかややせて外患に置らなくには 一代の中日本緊耐難致は管断局 機能の成性である。 スツロイド、ハンブルグアメリカ でかん は 一大三 () 三 ()

ノランスに一汽船會社の共同

4:07.0

E.07. .1

1,576.3

4,475,0

8,652.3

1,385,4

1,215.1

2007

311.3 (182

LISCAL

5.S91.9

1,185.7

93,623.9

1,006.9 126.8

1,500,6

2,960,8

粕粕骨油

粉酸

麥鳩

北京

220.4.3

COULS 147.006.1

6.033.2

1.880.5

10/364.7

4.CCC-8

517.9

20.7

6.3

4:1.3 1778.5

5.1(A.1

1.707.4

41.173.1

144.3

682.8

(前院医男岩)

院醫科歯森藤

借力の五三話電

1,542.3

出來高(期近百三十一度的 出來高(期近百三十一度的 無對金 銀對洋 金對洋 金對大百六十一度的

江 鲁

が未。米福現物同事、先一、三 が未。、米福現物同事、先一、三 がよった高、中限一、二個高、先限 一個四十錢乃至二個三十一高之寄 一根四十錢乃至二個三十一高之寄 中限六、七十錢、先限一國七、八十錢安 中限六、七十銭、先限一國七、八十錢安 でいた。上、常市は手仕類 がない。

綿糸變ら

三山田商店は

大連味界の明星

店海行(新山丸 一月廿一

電話四二三七番

·五八八八

大連支店